

Sport in Life 推進プロジェクト
スポーツに関する情報提供の仕組みづくり事業
事業成果報告書

令和4年3月

目次

1	本事業の背景、及び目的	3
1.1	本事業の背景	3
1.2	本事業の目的	4
1.3	本事業の概要	4
2	「ココスポ」について	6
2.1	「ココスポ」の概要	6
2.2	「ココスポ」の機能	7
2.2.1	情報掲載者用アカウント権限の変更について	7
2.2.2	ヘッダーの改修について	8
2.2.3	施設及び教室一覧ページの改修について	9
2.2.4	施設、教室、サークルのタグ項目について	10
2.2.5	SNS 共有機能について	14
2.2.6	クチコミ機能について	15
2.2.7	「my ココスポ」アカウントの削除機能について	18
2.2.8	掲載情報の複製機能について	18
2.2.9	イベント、施設、教室、サークルの登録項目について	19
2.2.10	ケンスポコムとの連携	26
2.2.11	安心・安全対策リストについて	27
3	「ココスポ」を活用した事業の成果	28
3.1	イベント、施設、教室、サークル、トピックスの情報収集と整備結果	28
3.1.1	「ココスポ」の周知広報活動について	28
3.1.2	管理者アカウントの整備結果について	29
3.1.3	イベントの整備結果について	30
3.1.4	施設の整備結果について	31
3.1.5	教室の整備結果について	32
3.1.6	サークルの整備結果について	33
3.1.7	トピックスの整備結果について	34
3.2	「my ココスポ」アカウントの整備結果	36
3.3	アクセスログの解析	37
3.3.1	アクセスログの収集方法について	37
3.3.2	アクセスログの分析結果について	37
3.4	実証事業	41
3.4.1	広告枠利用に関する実証事業の概要について	41
3.4.2	広告枠利用に関する Web アンケートについて	42
3.4.3	広告枠利用に関する Web アンケート結果について	43
3.4.4	広告枠利用に関するヒアリング調査について	44
3.4.5	広告枠利用に関するヒアリング調査結果について	45

3.4.6	代行入力サービス利用に関する実証事業について	47
3.5	Web アンケート：スポーツ実施行動への影響.....	48
3.5.1	Web アンケート調査の実施概要	48
3.5.2	Web アンケート調査の回答結果	52
4	本事業の取り纏め.....	62
4.1	今年度における課題.....	62
4.2	次年度以降の取組み.....	64

1 本事業の背景、及び目的

1.1 本事業の背景

第2期「スポーツ基本計画」（平成29年3月、文部科学省）では、令和3年度までに「成人のスポーツ実施率を週1回以上が65%程度（障がい者は40%）となることを目指す。」とされている。一方でスポーツ庁による「スポーツの実施状況等に関する世論調査」（令和4年2月、スポーツ庁）では、成人の週1回以上のスポーツ実施率は56.4%となっている。更なるスポーツ実施率の向上に向けて、国民の誰もが各々の年代や関心・適性等に応じて日常的にスポーツに親しむ機会を創出し、スポーツの実施を促していく必要がある。

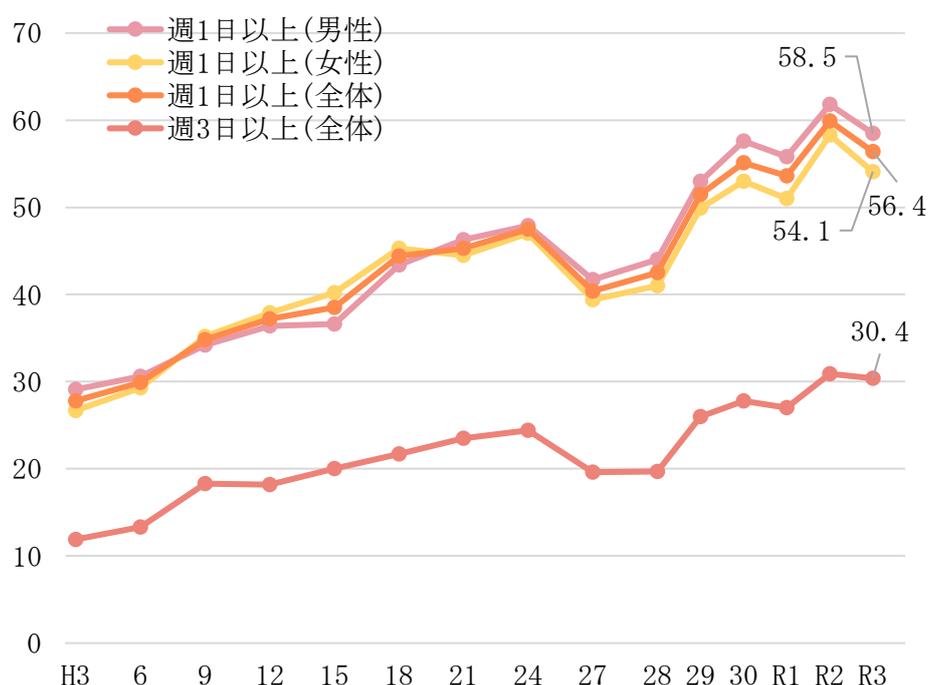


図. 成人の週1回以上のスポーツ実施状況

令和3年度「スポーツの実施状況等に関する世論調査」より PwC 作成

国民のスポーツ実施率の向上のためには、スポーツを実施しない阻害要因を明確化し、取り除く施策が必要となる。「スポーツの実施状況等に関する世論調査」（令和4年2月、スポーツ庁）では、運動やスポーツの阻害要因として「仕事や家事が忙しいから」、「面倒くさいから」、「年をとったから」などが挙げられている。

表. スポーツ実施の阻害要因（全体の上位7つまでを抜粋）

複数回答（n = 17,097）	全体	男性	女性
仕事や家事が忙しいから	39.9%	40.0%	39.7%
面倒くさいから	26.6%	22.4%	30.7%
年をとったから	23.8%	26.4%	21.2%
特に理由はない	15.0%	16.1%	13.9%
お金の余裕がないから	13.3%	12.4%	14.2%
コロナウイルス感染症対策によるスポーツの必要性に対する意識の変化	10.5%	10.3%	10.6%
運動・スポーツが嫌いだから	9.8%	5.4%	14.2%

令和3年度「スポーツの実施状況等に関する世論調査」を基にPwC作成

阻害要因の解消のためには、スポーツ実施に係る手間を最小化する必要がある、スポーツ実施をより身近なものとするために「Sport in Life 推進プロジェクト（スポーツに関する情報提供の仕組みづくり事業）」を開始し、2019年にスポーツの情報を集約したポータルサイト「こコスポ」をスポーツ庁にて開設した。

1.2 本事業の目的

本事業は、成人の週1回以上のスポーツ実施率向上を推進するため、スポーツ実施に関する「大会・イベント」、「施設」、「仲間」、「教室」等の全国的な情報を集積することのできるWebサイトの機能拡充を図る。また、Webサイトを用いた実証事業を実施し、Webサイトのスポーツ実施行動への影響を把握することにより、その有効性を把握する。

1.3 本事業の概要

本事業では、スポーツ実施に関する情報を網羅的に収集し、開示するWebサイトである「こコスポ」がより多くの情報を集積でき、利用者が簡易に情報を取得可能な状態とするため、機能拡充に向けた改修を実施するとともに、他スポーツマッチングサイトとの連携、新たな機能を活用した各種スポーツ関連情報の収集、開示を推進している。

また、これらの取り組みがスポーツ実施行動にあたる影響を把握するための調査分析や「こコスポ」の自走に向けた実証事業を展開した。

○「こコスポ」に係る機能整備

昨年度までは、スポーツ施設、教室の情報については一部地域に限られた情報の掲載が可能な仕様となっていたが、本事業では、スポーツ施設、教室についても国内全ての地域の情報を掲載できるよう機能改修を実施した。また、「こコスポ」の利用者の利便性を向上するための取り組みとして、SNS機能やクチコミ機能の搭載についても実施し、安心・安全にスポーツを実施するた

めの情報も掲載している。

○イベント・施設・教室・サークル等に係る情報収集・開示

多くの地方公共団体では「こコスポ」が認知されておらず、利用するメリットも十分に伝わっていない可能性があることから、「こコスポ」を地方公共団体や、地域に所在するスポーツ関連団体へ効果的に周知する Web 説明会を実施した。

○他スポーツマッチングサイトとの連携

「こコスポ」のスポーツ大会・イベントの情報掲載量を増加させる効率的かつ効果的な方法として、他スポーツマッチングサイトとの連携が想定される。本事業では、特定の他スポーツマッチングサイトの情報を抽出、加工したうえで、「こコスポ」へ掲載する API 連携機能を実装した。

○サイトの自走や利用者のスポーツ実施行動等に関する実証及び調査分析

スポーツ関連団体に対して、「こコスポ」の広告枠及び代行入力サービスを無償でご利用いただき、収益化に関する実証事業を展開している。

また、全国の 20～70 代の男女を対象とした「こコスポ」に関するアンケート調査を実施することにより、スポーツ実施行動に関する調査分析を実施した。

2 「ここのスポ」について

2.1 「ここのスポ」の概要

昨年度の事業では、「ここのスポ」の利用者である情報掲載者、及び情報閲覧者に向け、「マイページ機能の実装」や「トピックス欄の実装」等を実施した。また、さいたま市、横浜市の実証地域におけるスポーツ施設、教室情報については、「空き情報の掲載機能」、「予約機能」についても整備を実施した。本事業では、昨年度実施された情報閲覧者や情報登録者の利便性の向上を念頭に置いた機能拡張を実施した。

現行の「ここのスポ」のページ構成は、下表のとおりである。

表. 「ここのスポ」のページ構成

ページの名称	ページの概要
「ここのスポ」とは	「ここのスポ」の概要文や機能の説明を掲載
イベント	全国のイベントや大会の情報を掲載
施設	全国のスポーツ施設の情報を掲載
教室	全国のスポーツ教室の情報を掲載
サークル	全国のサークルの情報を掲載
トピックス	スポーツに関連する情報の記事を掲載
全国のスポーツ施設位置情報	全国のスポーツ施設の位置情報を Google Map 上にて表示(トップページに掲載)
安心・安全対策リスト	スポーツ庁が発行している新型コロナウイルス感染症対策や競技団体が発行しているガイドライン等の URL を掲載
「my ここのスポ」：新規登録	「my ここのスポ」アカウントの新規登録画面
「my ここのスポ」：ログイン	「my ここのスポ」アカウントのログイン画面
管理者：新規登録	管理者アカウントの新規登録画面
管理者：ログイン	管理者アカウントのログイン画面
よくある質問	「ここのスポ」の利用方法に関する Q&A ページ
利用規約・プライバシーポリシー	「ここのスポ」の利用方法に関わる利用規約やプライバシーポリシーを掲載
サイトマップ	「ここのスポ」のサイトマップを掲載
アクセシビリティ	「ここのスポ」のアクセシビリティへの対応を掲載
利用環境	「ここのスポ」の推奨される利用環境を掲載
お問い合わせ	事務局の問い合わせ先を掲載

2.2 「こコスポ」の機能

本事業では、「こコスポ」が全国のスポーツ関連情報を集約した Web サイトとして機能するために、各種機能の改修を実施した。本章では、本事業の一環として実施した主な機能拡張について解説する。

2.2.1 情報掲載者用アカウント権限の変更について

昨年度までの「こコスポ」では、さいたま市及び横浜市のみが施設と教室の情報を掲載することが可能であり、情報掲載者用アカウントの種類によって「こコスポ」に掲載できる情報が異なっていた。このような課題に対応するため、本事業において全国のスポーツ施設、教室の情報を「こコスポ」に登録可能となる管理者アカウントの権限の再構築を実施した。

なお、トピックスは昨年度と同様に掲載希望があった場合に限り、事務局からアカウントを発行する形での運用とした。

これにより、情報掲載者のアカウントは、スポーツに関する大会・イベント、施設、教室、サークルの情報を掲載することができる「管理者アカウント」とトピックス情報を掲載することができる「トピックス掲載用アカウント」の2種類となった。

	イベント・サークル アカウント	施設・教室アカウント	トピックスアカウント
掲載できる 情報	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベント ・ サークル 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設* ・ 教室* * 空き情報掲載機能、及び 予約機能の利用可	<ul style="list-style-type: none"> ・ トピックス
アカウント 発行方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理者アカウントのログインページにて発行できる ・ 事務局からの承認を必要としない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実証地域と連携し、実証団体が利用できるアカウントを事務局にて発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アカウント発行を希望する旨を事務局に依頼。 ・ 事務局にてアカウント発行を代行



	管理者アカウント	トピックス掲載用アカウント
掲載できる 情報	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベント ・ 施設* ・ 教室* ・ サークル * 空き情報掲載機能、及び予約機能の利用可	<ul style="list-style-type: none"> ・ トピックス
アカウント 発行方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理者アカウントのログインページにて発行できる ・ 事務局からの承認を必要としない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アカウント発行を希望する旨を事務局に依頼 ・ 事務局にてアカウント発行を代行 ※管理者アカウントに紐づけすることも可能

図. アカウント運用方法の変更

2.2.2 ヘッダーの改修について

本事業において、「ココスポ」に全国のスポーツ施設及びスポーツ教室の情報を可能としたため、サイト構成の変更も併せて実施した。昨年度までは、スポーツ施設とスポーツ教室の情報をヘッダーに設置した「スポットを探す」からアクセスするサイト構成をとっていたが、情報の全国化に伴い、「施設」と「教室」の項目をイベント等のその他の項目と横並びとする構成に変更し、「施設」及び「教室」ボタンをクリックすることで、施設及び教室の一覧情報ページにアクセス可能な仕様に変更した。



図：ヘッダーの改修イメージ

また、これまでの「ココスポ」には、「ログイン」ボタンのみ設けていたが、「ココスポ」への情報掲載を希望するユーザーが誤って「myココスポ」アカウントを作成してしまう事象が多く発生したことから、ヘッダーに「myココスポログイン」ボタンと「管理者ログイン」ボタンを新たに設置し、各アカウントへのログイン及び新規登録の導線を明確化した。

それぞれのボタンを選択することで、「新規登録」及び「ログイン」ボタンが表示される仕様とし、各アカウントの説明を記載しているページに遷移することが可能な「myココスポとは」ボタンと「管理者とは」ボタンも新たに設置した。



図：ヘッダーの各アカウント用ボタンイメージ

2.2.3 施設及び教室一覧ページの改修について

全国のスポーツ施設とスポーツ教室の情報が「ココスポ」へ掲載されるため、施設及び教室の一覧ページに備わっている「絞り込み検索機能」の内容も改修を実施した。これまでの「区で探す」を削除し、「都道府県で探す」及び「市区町村で探す」の項目を新たに設置することで全国の情報を検索できる仕様とした。



図：施設の絞り込み検索機能イメージ



図：教室の絞り込み検索機能イメージ

また、施設及び教室の一覧ページに掲載されている各施設、教室の詳細情報についても全国の情報が掲載されるため、さいたま市及び横浜市の市区町村のみが掲載されていた昨年度までの仕様から、都道府県と市区町村の情報が表示される仕様に改修した。



図：一覧ページ改修イメージ

2.2.4 施設、教室、サークルのタグ項目について

本事業では、イベントと同様に、施設、教室、サークルについても利用者が様々な条件により検索を実施可能な「タグで絞りこむ」機能を新たに追加した。



図：「タグで絞りこむ」機能イメージ

情報掲載者は施設、教室、サークルの情報登録時に、タグの内容を登録することで、掲載情報の一覧ページ及び詳細ページにタグとして表示されるとともに、「ココスポ」の利用者が絞り込み検索を実施した際に、該当する情報が表示される仕組みとなっている。



図：タグに関するイメージ

「ココスポ」に登録可能な施設、教室、サークルのタグ項目は下表の内容を設定している。

表：施設に関するタグ項目

項目	選択肢
その他設備	更衣室
	シャワー
	トイレ
	ロッカー
	観客席
営業時間	24 時間
	早朝営業
	深夜営業
	土日祝日営業
	年中無休
駐車場	有
	無
駐輪場	有
	無
アクセス	最寄りの駅・バス停から徒歩5分以内

	最寄りの駅・バス停から徒歩 10 分以内
	最寄りの駅・バス停から徒歩 15 分以内
バリアフリー対応	優先駐車場
	多目的トイレ
	車椅子貸出
	盲導犬・介助犬・聴導犬同伴可
	スロープ有
	段差無し
	点字ブロック
	エレベーター
	エスカレーター
	階段無し
	手すり有
予約	予約可
	予約不可

表：教室に関するタグ項目

項目	選択肢
性別	男
	女
	男女問わず
対象年齢	若い世代
	中高年
	シニア
	年齢問わず
参加形態	一人参加歓迎
	友達との参加歓迎
	家族・親子参加歓迎
	障がいのある方歓迎（障害のある方でも歓迎）
	障害のある方向け（障がいのある方のみ参加可能）
	子供向け
施設区分	屋内
	屋外
	屋内及び屋外
教室レベル	初心者向け
	経験者向け
	経験問わず

時間帯	平日朝
	平日昼間
	平日夜
	週末・祝日

表：サークルに関するタグ項目

項目	選択肢
性別	男
	女
	男女問わず
対象年齢	若い世代
	中高年
	シニア
	年齢問わず
参加形態	一人参加歓迎
	友達との参加歓迎
	家族・親子参加歓迎
	障がいのある方歓迎（障害のある方でも歓迎）
	障害のある方向け（障がいのある方のみ参加可能）
	子供向け
施設区分	屋内
	屋外
	屋内及び屋外
サークルレベル	初心者向け
	経験者向け
	経験問わず
活動時間帯	平日朝
	平日昼間
	平日夜
	週末・祝日

2.2.5 SNS 共有機能について

利用者の利便性向上のため、「ココスポ」に掲載された情報をソーシャルネットワーキングサービス（以下、SNS）のプラットフォームへ共有できる機能を開発している。SNS に共有するためのシェアボタンを「ココスポ」のイベント、施設、教室、サークル、トピックスの各詳細情報ページに配置し、ワンクリックで Facebook、Twitter、LINE へ情報を共有できる機能を整備した。



図：SNS 機能イメージ図

なお、Facebook、Twitter、LINE のいずれかのアイコンをクリックすることで、各種 SNS の投稿画面へ遷移することができ¹、投稿画面に自動で掲載情報の URL 及びサムネイル画像が表示される仕様としている。



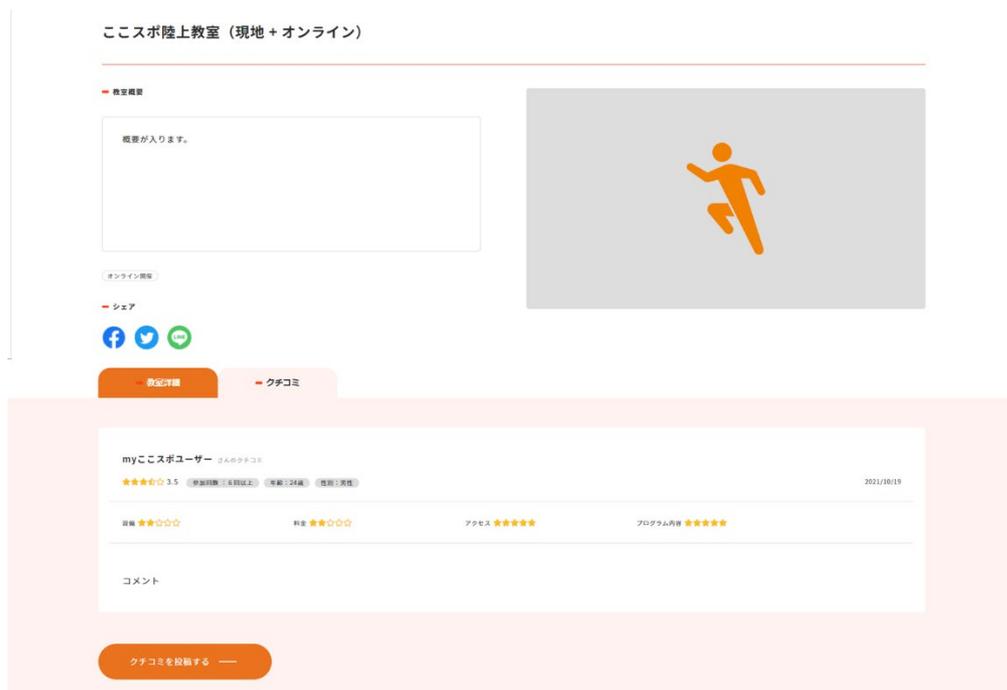
図：Twitter 投稿画面イメージ図

¹ Facebook、Twitter、LINE のソーシャルネットワークサービスに利用者が登録しており、ログイン済みの場合に限る

2.2.6 クチコミ機能について

本事業では、「ここスポ」に掲載されたイベント、施設、教室、サークルの情報に対して、「ここスポ」の利用者がクチコミを投稿することが可能なクチコミ機能を新たに開発した。各詳細情報ページに掲載された「クチコミ」のタブをクリックすると、他のユーザーのクチコミを確認できると同時に、クチコミを投稿することが可能な「クチコミを投稿する」機能も設けている。

なお、情報セキュリティの観点から、クチコミは「my ここスポ」アカウントを作成した利用者のみが投稿可能な仕様としている。



図：クチコミ機能イメージ

クチコミ投稿ボタンをクリックすることで、クチコミ投稿画面がポップアップで表示され、各評価項目への5段階での評価やコメント等を記載できる。

図：クチコミ投稿画面イメージ

クチコミ投稿画面に表示される施設、教室、サークルの評価項目は下表のとおりである。なお、イベントは情報の掲載期間が短期間である場合が多く、イベント終了日以降は「こコスポ」に掲載されないことから、イベントへのクチコミには評価項目は設けず、クチコミのタイトル、ニックネーム、意気込み等を記載することが可能なコメント欄のみを設けている。

表：施設へのクチコミに関する評価項目

施設	
評価項目	評価内容
設備	施設の中の設備（更衣室やシャワー、バリアフリー対応等）が整っており、誰もが利用しやすいように整備されているか
料金	施設を利用する際の料金は適切であるか
アクセス	公共交通機関・車・自転車等での施設へのアクセスは容易か 駐車場や駐輪場などは装備されているか
サービス	施設にてスポーツを実施するうえでのサービスやサポート体制が整っているか

表：教室へのクチコミに関する評価項目

教室	
評価項目	評価内容
設備	教室が実施された施設の設備（オンラインも含む）は整っていたか
料金	教室への参加料金は適切であったか
アクセス	公共交通機関・車・自転車等での施設へのアクセスは容易か オンライン開催の場合は、教室へのオンライン参加が容易であったか
プログラム内容	教室で実施されたプログラム内容にどれくらい満足したか

表：サークルへのクチコミに関する評価項目

サークル	
評価項目	評価内容
体制	サークルの運営はきちんとされているか
料金	サークルへの参加料金は適切であったか
場所	活動を実施する場所や設備は整っていたか（活動拠点は確保されているか等）
活動内容	サークルの活動内容にどれくらい満足したか

2.2.7 「my こコスポ」アカウントの削除機能について

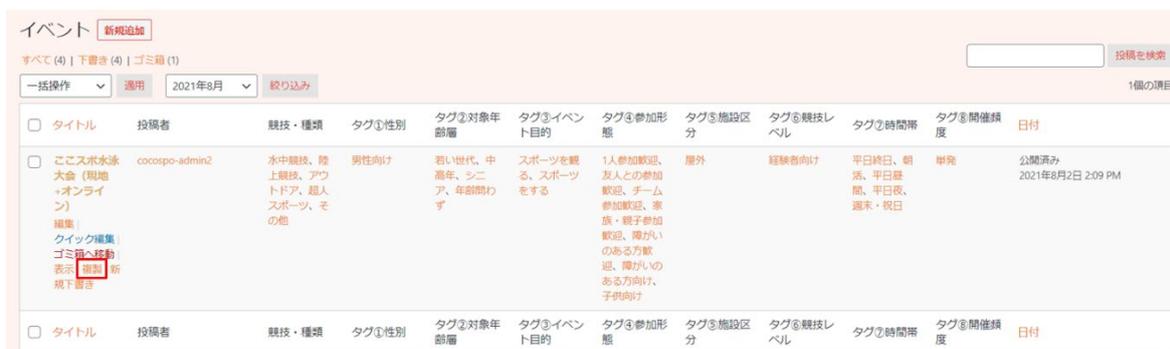
「こコスポ」では、同一のメールアドレスで「my こコスポ」アカウントと管理者アカウントを作成できない仕様としており、誤って「my こコスポ」アカウントを先に登録してしまった情報掲載者からアカウント削除の依頼が多く発生している。「こコスポ」の全国化に伴い、利用者が増加し、事務局側でのアカウント削除への対応が難しくなることが想定されることから、本事業では、利用者自らがアカウントの削除を可能とする「my こコスポ」アカウントの削除機能を開発した。利用者は、「my こコスポ」アカウントにログイン後、マイページの「情報編集」欄の「アカウント削除」をクリックし、パスワードを入力することでアカウントを削除することが可能な仕様としている。



図：「my こコスポ」アカウント削除機能イメージ

2.2.8 掲載情報の複製機能について

本事業では、情報掲載時における利便性を向上するため、新たに登録情報の複製機能を開発した。情報掲載者は管理者アカウントにログイン後、複製したい情報にカーソルを合わせ、表示される「複製」ボタンをクリックすることで、登録済みの情報と同一の情報が下書き保存される仕組みとなっている。



図：複製機能イメージ図

2.2.9 イベント、施設、教室、サークルの登録項目について

情報掲載者は、管理者アカウントにログインのうえ、各情報項目を登録し、公開することで「こコスポ」に情報を掲載することが可能となる。イベント、施設、教室、サークルによって情報項目は異なり、今年度の機能改修に応じて新たに追加になった項目も存在するため、それぞれの情報項目について解説する。

○イベントの情報項目について

「こコスポ」の機能改修に伴い、クチコミ投稿の掲載可否に関する項目を新たに追加した。また、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、オンライン形式で行われるイベントも「こコスポ」への掲載が増加しているため、オンライン形式の開催方法に関する新たな情報項目を追加した。

「こコスポ」にて掲載可能なイベントの情報は下表のとおりである。なお、今年度の事業にて新しく追加した項目については、ハイライトしている。

表. イベントに関する情報項目

項目	概要	記入方式	回答条件
イベント名	イベントの名称	自由記述	必須項目
イベント名_カナ	イベントの名称(カナ)	自由記述	任意項目
競技	イベントに関する競技	選択式	必須項目
画像ファイル	サムネイル画像をアップロード	ファイルのアップロード	任意項目
競技アイコン	サムネイル画像を選択	選択式	必須項目
開始日	イベント期間の開始日	自由記述	必須項目
終了日	イベント期間の終了日	自由記述	必須項目
開始時刻	イベントの開始時刻	自由記述	必須項目
終了時刻	イベントの終了時刻	自由記述	必須項目
日程特記事項	日程に関する詳細説明や備考	自由記述	任意項目
大会、イベントに関するメッセージ(20文字以内)	イベント主催者が発信するメッセージ	自由記述	必須項目
イベント詳細説明文(400文字以内)	イベントに関する詳細の説明文	自由記述	任意項目
バリアフリー	イベント開催施設のバリアフリー設置状況	選択式	任意項目
バリアフリー追加項目	バリアフリー設置状況に関する追加情報	自由記述	任意項目
定員数	イベントの定員数	自由記述	任意項目
参加資格(条件)	イベント参加に必要な資格や条件	自由記述	任意項目
持ち物	イベント参加に必要な持ち物	自由記述	任意項目
参加料金	イベント参加料の有無	有料または無料を選択	必須項目
参加料金特記事項	料金に関する詳細説明や備考	自由記述	任意項目

決済方法	決済方法	申込サイトに準ずる、クレジットカード決済、銀行振、コンビニ決済、現金から選択	任意項目
予約の必要性	予約の必要有無	選択式	必須項目
予約方法	予約方法の説明	自由記述	任意項目
申込終了日時	申込が必要な場合の期限	自由記述	任意項目
駐車場（台数）	イベント開催場所の駐車場情報	自由記述	任意項目
イベント主催者名称	イベント主催者（団体など）の名称	自由記述	任意項目
公式サイト URL	イベントのサイト URL またはイベント主催者のサイト URL	自由記述	任意項目
その他特記事項	イベントに関する注意事項や新型コロナウイルス感染症対策事項	自由記述	任意項目
開催方法	イベントの開催方法	選択式	必須項目
開催場所①都道府県	開催場所の都道府県	選択式	必須項目
開催場所②市区町村	開催場所の市区町村	選択式	必須項目
開催場所③町丁目	開催場所の町丁目	自由記述	任意項目
開催場所④建物名	開催場所の建物名	自由記述	任意項目
開催場所⑤階数	開催場所の建物内における階数	自由記述	任意項目
開催場所⑥開催地名称	開催地名称（建物名と同じ場合も記載）	自由記述	必須項目
開催場所⑦交通アクセス	イベント開催場所までのアクセス	自由記述	任意項目
クチコミ設定	掲載情報へのクチコミ機能の掲載可否	選択式	必須項目
Google Map	緯度経度に基づいて、開催場所を Google Map 上に表示	自由記述	任意項目
電話番号	イベントの電話番号	自由記述	任意項目
予約サイト URL	イベントの予約サイト URL	自由記述	任意項目
メール送信フォーム	お問い合わせ用のメールアドレス	自由記述	任意項目

○施設の情報項目について

前述のとおり、昨年度事業の「こコスポ」では、さいたま市及び横浜市の施設のみを掲載していたが、本事業では対象を全国の施設に拡大しているため、施設の情報項目として「都道府県」と「市区町村」を追加している。

また、イベントと同様にクチコミ機能の掲載可否に関する登録項目も追加している。

「こコスポ」において、施設に関して掲載可能な情報は下表のとおりである。今年度の事業にて新しく追加した項目については、ハイライトしている。

表. 施設に関する情報項目

項目	概要	記入方式	回答条件
都道府県	施設の所在する都道府県	選択式	必須項目
市区町村	施設の所在する市区町村	選択式	必須項目
施設名	施設の名称	自由記述	必須項目
施設名_カナ	施設の名称(カナ)	自由記述	必須項目
画像ファイル	サムネイル画像をアップロード	ファイルのアップロード	任意項目
概要	施設に関する概要	自由記述	必須項目
施設競技	施設が取り扱っている対象競技	自由記述	任意項目
屋内・屋外	屋内施設・屋外施設を選択	選択式	必須項目
区	施設の区	選択式	任意項目
町丁目	施設の町丁目	自由記述	必須項目
建物名	施設の建物名	自由記述	任意項目
階数	施設所在地の建物内における階数	自由記述	任意項目
交通アクセス	施設までのアクセス	自由記述	必須項目
設備	施設が保有する施設	選択式	必須項目
設備特記事項	施設の設備に関する特記事項	自由記述	任意項目
設備ポップアップ	設備名、設備写真、設備協議、利用開始時間、利用終了時間、利用料金を記入	自由記述、及び選択式	任意項目
団体名	施設の管理団体の名称	自由記述	任意項目
利用可能曜日	施設が利用可能な曜日	選択式	必須項目
利用開始時間	施設の利用開始時間	自由記述	必須項目
利用終了時間	施設の利用終了時間	自由記述	必須項目
利用可能時間特記事項	利用時間に関する特記事項	自由記述	任意項目
バリアフリー	施設のバリアフリー設置状況	選択式	必須項目
バリアフリー追加項目	バリアフリーの追加情報	自由記述	任意項目
公式サイトURL	施設のサイトURL	自由記述	任意項目
利用条件	施設の利用条件	自由記述	任意項目

予約必要性	予約の必要有無	選択式	必須項目
利用料金	施設の利用料金	自由記述	任意項目
駐車場	施設の駐車場情報	自由記述	必須項目
備考	施設に関する特記事項や新型コロナウイルス感染症対策事項	自由記述	任意項目
予約方法	予約方法の説明	自由記述	任意項目
クチコミ設定	掲載情報へのクチコミ機能の掲載可否	選択式	必須項目
Google Map	緯度経度に基づいて、施設の場所を Google Map 上で表示	自由記述	任意項目
電話番号	施設の電話番号	自由記述	任意項目
予約サイト URL	施設の予約サイト URL	自由記述	任意項目
メール送信フォーム	お問い合わせ用のメールアドレス	自由記述	任意項目
予約機能	問い合わせの送信先メールアドレス	自由記述	必須項目
空き情報掲載情報	施設や設備の空き情報	その他	任意項目

○教室の情報項目について

施設と同様に本事業では教室の対象を全国に拡大しているため、教室の情報項目として新しく「都道府県」と「市区町村」を追加している。

また、イベントと同様に開催方法やクチコミ機能の掲載可否に関する登録項目も追加している。

現行の「ココスポ」において、教室に関して掲載できる情報は下表のとおりである。今年度の事業にて新しく追加した項目については、ハイライトしている。

表. 教室に関する情報項目

項目	概要	記入方式	回答条件
都道府県	教室が開催される都道府県	選択式	必須項目
市区町村	教室が開催される市区町村	選択式	必須項目
競技	教室に関する競技	選択式	必須項目
教室名	教室の名称	自由記述	任意項目
教室名_カナ	教室の名称(カナ)	自由記述	任意項目
画像ファイル	サムネイル画像をアップロード	ファイルのアップロード	任意項目
競技アイコン	サムネイル画像を選択	選択式	任意項目
概要	教室に関する概要	自由記述	任意項目
開催方法	教室の開催方法	選択式	必須項目
施設名	教室が開催される施設名	自由記述	必須項目
開催場所	開催場所の名称	自由記述	必須項目
開始日	教室の開始日	自由記述	必須項目
終了日	教室の終了日	自由記述	任意項目
開催日程	教室が開催される日程	自由記述	任意項目
開始時刻	教室の開始時刻	自由記述	必須項目
終了時刻	教室の終了時刻	自由記述	必須項目
日時特記事項	開催日時に関する特記事項	自由記述	任意項目
定員数	教室の定員数	自由記述	任意項目
参加費	教室の参加費	自由記述	必須項目
申し込み方法	教室の申し込み方法	自由記述	必須項目
申し込み期間開始日	申込の開始日	自由記述	任意項目
申し込み期間終了日	申込の終了日	自由記述	任意項目
公式 URL	教室のサイトの URL	自由記述	任意項目
お問合せ先	お問合せ先の団体名	自由記述	必須項目
備考	教室に関する備考や新型コロナウイルス感染症対策事項	自由記述	任意項目
クチコミ設定	掲載情報へのクチコミ機能の掲載可否	選択式	必須項目

Google Map	緯度経度に基づいて、開催場所を Google Map 上で表示	自由記述	任意項目
電話番号	教室の電話番号	自由記述	任意項目
予約サイト URL	教室の予約サイト URL	自由記述	任意項目
メール送信フォーム	お問い合わせ用のメールアドレス	自由記述	任意項目
予約機能	問い合わせの送信先メールアドレス	自由記述	任意項目
空き情報掲載情報	教室の空き情報	その他	任意項目

○サークルの情報項目について

イベントと同様に、クチコミ投稿の掲載可否や開催方法に関する新たな情報項目を追加した。

現行の「ココスポ」において、サークルに関して掲載できる情報は以下のとおりである。今年度の事業にて新しく追加した項目については、オレンジ色でハイライトしている。

表. サークルに関する情報項目

項目	概要	記入方式	回答条件
都道府県	サークルの都道府県	選択式	必須項目
市区町村	サークルの市区町村	選択式	必須項目
競技	サークルに関する競技	選択式	必須項目
サークル名	サークルの名称	自由記述	任意項目
画像ファイル	サムネイル画像をアップロード	ファイルのアップロード	任意項目
競技アイコン	サムネイル画像を選択	選択式	必須項目
概要	サークルの概要	自由記述	必須項目
開催方法	サークルの開催方法	選択式	必須項目
活動場所	サークルの活動場所	自由記述	任意項目
料金	サークルの活動に参加するための料金	自由記述	任意項目
公式サイト URL	サークルのサイト URL	自由記述	任意項目
備考	サークルに関する備考や新型コロナウイルス感染症対策事項	自由記述	任意項目
クチコミ設定	掲載情報へのクチコミ機能の掲載可否	選択式	必須項目
Google Map	緯度経度に基づいて、開催場所を Google Map 上で表示。	自由記述	任意項目
電話番号	サークルの電話番号	自由記述	任意項目
予約サイト URL	サークルの予約サイト URL	自由記述	任意項目
メール送信フォーム	お問い合わせ用のメールアドレス	自由記述	任意項目

2.2.10 ケンスポコムとの連携

昨年度の事業において、Web サイトとして「ここスポ」の認知度が低いことに加え、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりスポーツイベントが開催されない影響により、「ここスポ」に登録されているスポーツの大会・イベントの情報が少ない課題が顕在化していた。このような課題へ対応するため、スポーツイベントを掲載する他の Web サイトの情報を掲載するための機能開発を実施した。具体的には、公益財団法人日本レクリエーション協会（以降、日本レクリエーション協会と記載）にて運営されている Web サイト「ケンスポコム」に掲載された情報を自動的に「ここスポ」へ掲載する API 連携機能を実装している。



図. API 連携による「ケンスポコム」からの情報収集

2.2.11 安心・安全対策リストについて

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、安全にスポーツを実施するための情報に対するニーズが高まっている。昨年度事業において、「ココスポ」ではスポーツ関連団体が発行しているスポーツ実施に係るガイドラインを閲覧できる Web ページの URL 及びスポーツ庁や厚生労働省が発行している新型コロナウイルス感染対策の Web ページの URL をリスト化し、「新型コロナウイルス感染対策」ページをそれぞれ作成していた。

本事業では、これらの情報を 1 つのページに集約し、新たに「安心・安全対策リスト」ページを作成した。

今後、安心、そして安全にスポーツを実施するための参考情報を当該ページに更に取りまとめ、公開することを想定している。



図：安心・安全対策リストページイメージ

3 「ココスポ」を活用した事業の成果

3.1 イベント、施設、教室、サークル、トピックスの情報収集と整備結果

本事業における機能改修により、全国のスポーツ関連団体が管理者アカウントを発行し、イベント、施設、教室、サークルの情報を「ココスポ」に登録することが可能となった。

アカウント登録や「ココスポ」への情報登録を促すために、スポーツ関連団体を対象とした「ココスポ」の説明会や、情報登録者や情報閲覧者を対象とした「ココスポ」の周知広報活動を実施し、Webサイトの認知度の向上を図った。

3.1.1 「ココスポ」の周知広報活動について

本事業や「ココスポ」の機能、「ココスポ」の管理者アカウント作成手順や情報登録手順に関する説明を実施するため、スポーツ関連団体を対象とした説明会を2021年7月5日から7月9日の期間に計10回、オンライン形式にて実施した。本説明会の告知については、スポーツ庁のホームページやソーシャルネットワークサービス、Sport in Lifeのホームページ等で実施している。また、Sport in Lifeコンソーシアム加盟団体や「ココスポ」の管理者アカウント所有者に対するメール配信での告知、「ココスポ」のトピックス欄への告知記事の掲載等も実施した。

説明会には、地方公共団体や総合型地域スポーツクラブ、民間企業等を含む合計159団体が参加している。

なお、説明会に申込みがあった団体に対しては、説明会終了後に数回にわたり「ココスポ」の管理者アカウント発行依頼及び情報登録依頼をメールにて実施した。

表：説明会の概要

項目	概要
開催時期・回数	2021年7月5日（月）～7月9日（金）に計10回開催
申込数	194団体
参加団体数	159団体
開催方法	オンライン形式（Web会議システムにて実施）
説明会の目的	地方公共団体や地域に所在するスポーツ関連団体へ「ココスポ」の機能や情報登録方法を理解してもらう機会を設けること
説明会概要	<ul style="list-style-type: none">本事業や「ココスポ」の機能に関する概要説明管理者アカウントの作成手順や各種情報登録手順に関する説明

また、今年度の事業において実施したその他の周知広報施策については、下表のとおりである。

表. 本事業に関連する周知広報施策

発信元	媒体	発信内容
スポーツ庁	ホームページ	- 広告枠及び代行入力の利用に関する周知
	公式 Twitter	
	公式 Facebook	
	Sport in Life ホームページ	
	情報配信サービス	
事務局	メール配信 （「ココスポ」アカウント所有者）	- 「ココスポ」への情報登録について - 広告枠及び代行入力の利用に関する周知 - 「ココスポ」の新機能（クチコミ機能）の周知
	「ココスポ」 （トピックス）	- 広告枠及び代行入力利用に関する周知 - 代行入力の利用に関する周知

3.1.2 管理者アカウントの整備結果について

2021年4月1日から2022年2月28日までの期間において、計143の管理者アカウントが発行された。7月に最も多い50の管理者アカウントが発行されたことの大きな要因としては、全国のスポーツ関連団体向けに実施した「ココスポ」の説明会の影響が想定される。より多くの情報掲載者が管理者アカウントを発行することで、「ココスポ」に掲載される大会・イベント、施設、教室、サークルの情報量が増加することが期待されることから、今後も全国のスポーツ関連団体が「ココスポ」を認知するための取り組みや管理者登録を促す活動を実施する必要がある。

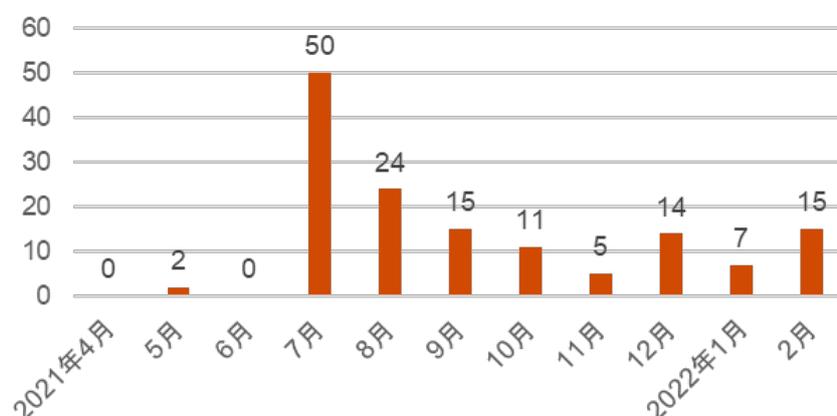


図. 管理者アカウント登録数（月別）

3.1.3 イベントの整備結果について

2021年4月1日から2022年2月28日までの期間において、計131件の大会やイベントが「こコスポ」に公開された。昨年度の事業期間中に掲載された64件と比較すると増加しているが、400以上の管理者アカウントが「こコスポ」に登録されていることを考慮すると、大会・イベントの情報掲載数は少ない状況である。イベントの掲載数が大幅に増加しない最も大きな原因としては、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の影響により、スポーツ大会やイベント等の多くが中止もしくは延期となっており、掲載情報の更新の負荷を登録団体が処理できないと判断し、「こコスポ」への情報登録を取りやめた可能性が挙げられる。

また、「こコスポ」に掲載されている情報量の少なさが影響し、「こコスポ」を利用する情報閲覧者数を低下させるとともに、情報掲載数が少ないWebサイトであるとスポーツ関連団体に認識され、「こコスポ」への情報登録の有用性を十分に理解されない結果となったことも考えられる。さらに、昨年度と同様に、今年度の事業中に登録されたイベントや大会に地域の偏りが生じていることも確認できる。多くの掲載情報は関東圏に集中しており、全国の情報閲覧者のニーズに対応できない可能性が想定される。

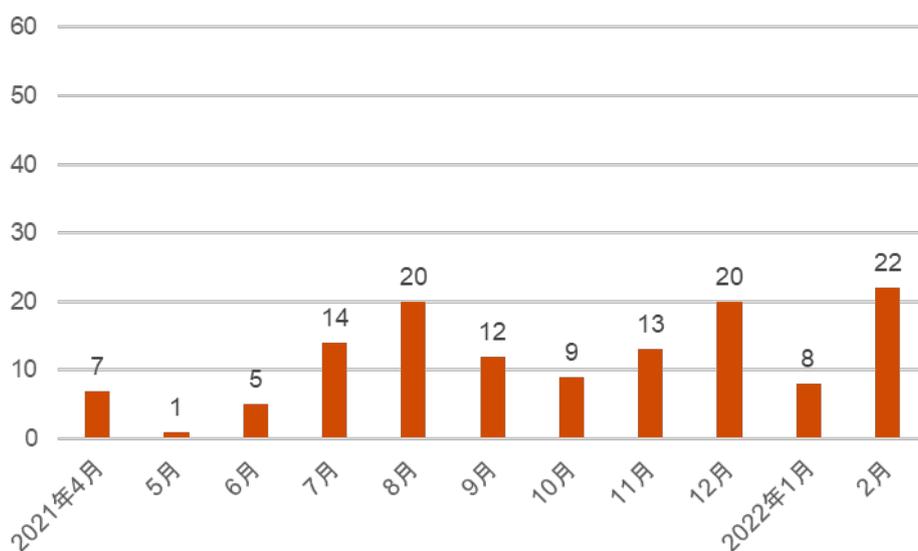


図. イベント情報掲載数（月別）

○イベントへの参加実績

Web アンケートにて、「こコスポ」に掲載されたイベントへの参加実績に係るデータを回収した。「こコスポ」に掲載されているイベント情報を閲覧した36名のうち、24名（約67%）が「こコスポ」で閲覧したイベントに参加したことを報告している。参加率が高い理由としては、一部のイベントがオンラインで開催されていたことから、気軽に参加しやすい環境にあったことが想定される。一方で、閲覧したイベントに参加しなかった12名（約33%）による参加しなかった理由への回答結果は分散している。回答者のニーズに係るイベントに対する「興味」やイベントの「開催日時」や「都合」が多くの回答件数を集めているが、イベント内容とは直接関係のない「移

動」や「仲間」を選択している回答者も一定数確認できる。サンプル数が少ないことを留意する必要はあるが、地域に偏りが無い多種多様なイベントが「ココスポ」により多く掲載されるよう取り組みを進めていく必要がある。

表. 「ココスポ」で閲覧したイベントに参加しなかった一番の理由 (n = 12)

理由	回答件数
自分の興味があるイベントが見つからなかった	3
参加したいイベントの開催日時と都合が合わなかった	4
参加したいイベントへの移動が手間だから	2
一緒にイベントに参加してくれる仲間がいないから	2
申し込みにあたって不明な点があった	0
「ココスポ」から直接予約することができなかった	0
その他	1

3.1.4 施設の整備結果について

2021年4月1日から2022年2月28日までの期間において、計134件の施設情報が「ココスポ」にて公開された。昨年度までは、さいたま市のスポーツ施設35件、横浜市のスポーツ施設27件の情報のみが「ココスポ」に掲載されていたため、本事業を通じて、情報掲載数は大幅に増えたことが伺えるが、今年度の事業にて登録された134件の施設情報のうち、104件は1団体によって登録された施設情報であることは留意する必要がある。次年度以降は、情報掲載数だけでなく、幅広い地域の施設情報が掲載されるための取り組みを実施することが求められる。

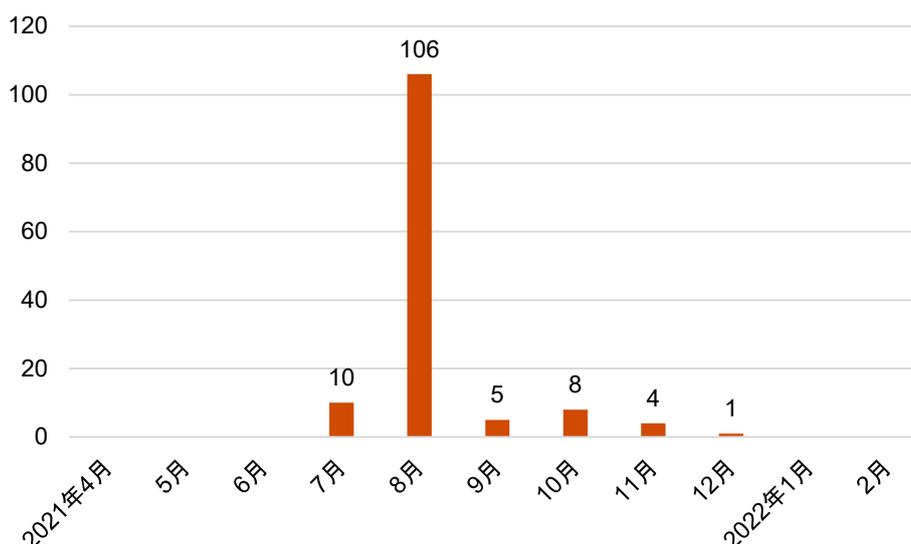


図. 施設情報掲載数 (月別)

○施設の利用実績

Web アンケートにて、「こコスポ」に掲載された施設の利用実績に係るデータを回収した。「こコスポ」に掲載されている施設情報を閲覧した28名のうち、19名（約68%）が「こコスポ」で閲覧した施設を利用したことを報告している。一方で、閲覧した施設を利用しなかった9名（約32%）による利用しなかった理由として、回答者のニーズに係る施設の「利用時間帯」が最も多くの回答件数を集めている。

表. 「こコスポ」で閲覧した施設を利用しなかった一番の理由 (n = 9)

理由	回答件数
自分の興味がある施設が見つからなかった	2
使いたい施設の利用時間帯と都合が合わなかった	5
利用したい施設への移動が手間だから	0
一緒に施設を利用してくれる仲間がないから	1
申し込みにあたって不明な点があった	0
「こコスポ」から直接予約することができなかった	1
その他	0

3.1.5 教室の整備結果について

2021年4月1日から2022年2月28日までの期間において、計27件の教室情報が「こコスポ」に公開された。今年度の登録件数は、昨年度の事業の期間中に登録された78件を大幅に下回る結果となった。イベントと同様に、情報掲載数が大幅に増加しない最も大きな原因としては、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の影響により、教室の多くが中止もしくは延期となっており、掲載情報の更新の負荷を登録団体が処理できないと判断し、「こコスポ」への情報登録を取りやめた可能性が挙げられる。今後、教室の掲載情報量を迅速に増加させる取り組みの実施について検討する必要がある。

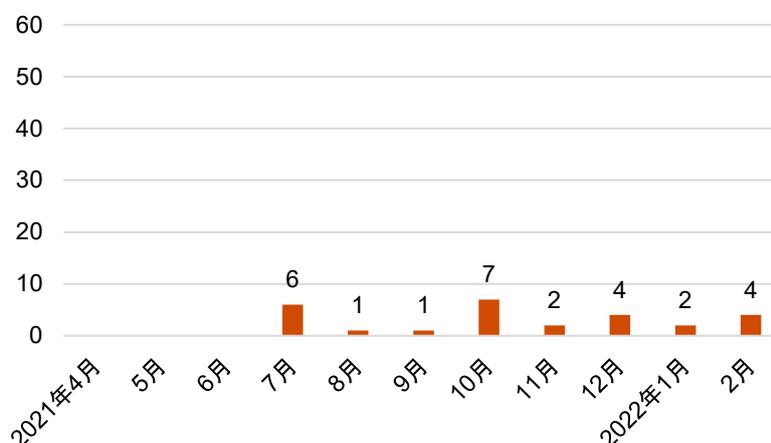


図. 教室情報掲載数（月別）

○教室への参加実績

Web アンケートにて、「こコスポ」に掲載された教室への参加件数に係るデータを回収した。

「こコスポ」に掲載されている教室情報を閲覧した 24 名のうち、16 名（約 67%）が「こコスポ」で閲覧した教室に参加したことを報告している。参加率が高い理由としては、一部の教室がオンラインで開催されていたことから、気軽に参加しやすい環境にあったことが想定される。一方で、閲覧した教室に参加しなかった 8 名（約 33%）による参加しなかった理由への回答結果は分散しており、サンプル数が少ないことを留意する必要があるが、「こコスポ」におけるスポーツ教室の情報量を拡充し、開催地域に偏りがなく、多岐に渡る時間帯に開催されているスポーツ教室の情報を情報閲覧者に提供する必要がある。

表. 「こコスポ」で閲覧した教室に参加しなかった一番の理由（ $n = 8$ ）

理由	回答件数
自分の興味がある教室が見つからなかった	1
参加したい教室の開催日時と都合が合わなかった	2
参加したい教室への移動が手間だから	2
一緒に教室に参加してくれる仲間がないから	1
申し込みにあたって不明な点があった	1
「こコスポ」から直接予約することができなかった	0
その他	1

3.1.6 サークルの整備結果について

2021 年 4 月 1 日から 2022 年 2 月 28 日までの期間において、計 13 団体の情報が「こコスポ」に公開された。今年度の登録件数は、昨年度の事業の期間中に登録された 64 団体を大幅に下回る結果となった。なお、2022 年 1 月及び 2 月に事務局にて、2,167 の総合型地域スポーツクラブの情報を「こコスポ」に登録した。今後も継続して全国の総合型地域スポーツクラブの情報を掲載するとともに、全国のスポーツ少年団の情報も掲載していくことを予定している。

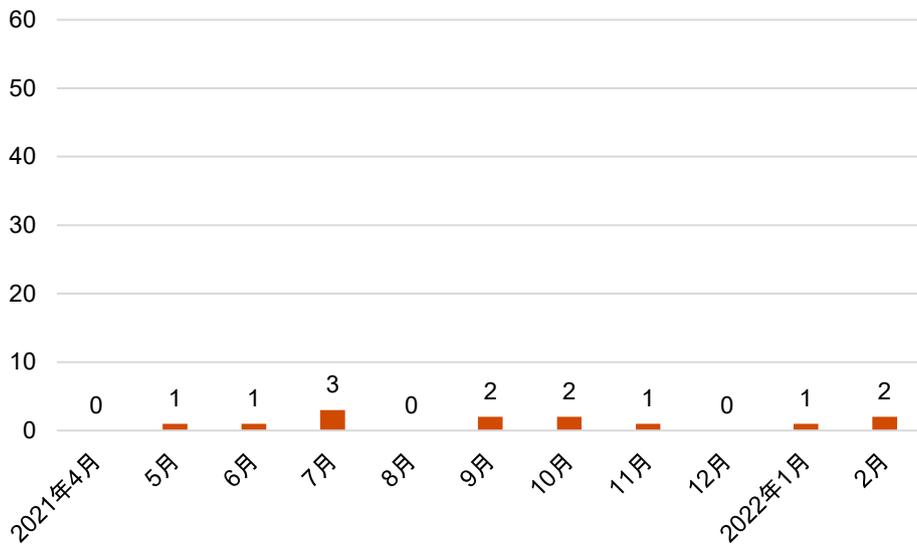


図. サークル情報掲載数（月別）

3.1.7 トピックスの整備結果について

2021年4月1日から2022年2月28日までの期間において、計282件のトピックス情報が「ここスポ」に公開された。今年度の登録件数は、昨年度の事業の期間中に登録された33件を大幅に上回る結果となったが、今年度登録された282件の施設情報のうち、257件は1団体により登録された情報であることは留意する必要がある。

トピックス欄に掲載されている情報は定期的に更新され、情報閲覧者に最新の情報が常に提供されていることが好ましい。スポーツ関連団体が定期的にトピックス欄に記事を掲載するための取り組みを実施することが求められる。

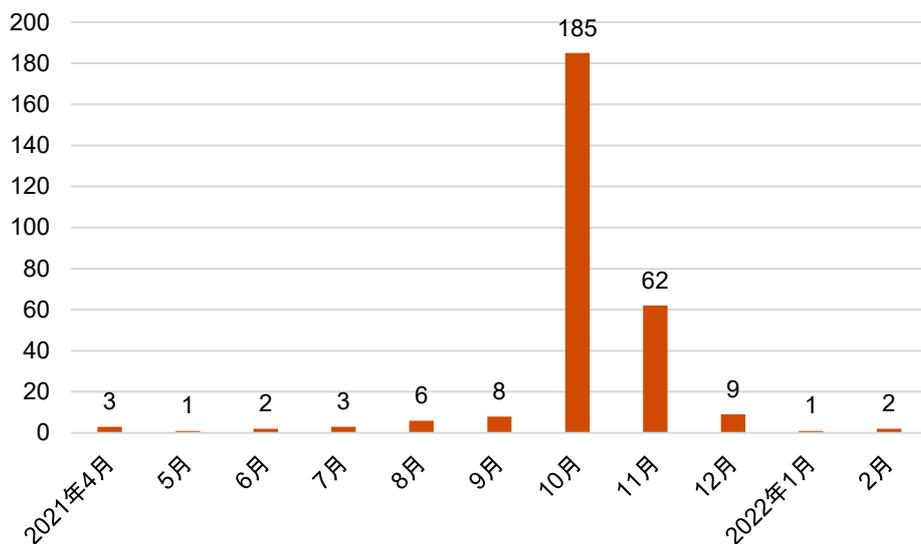
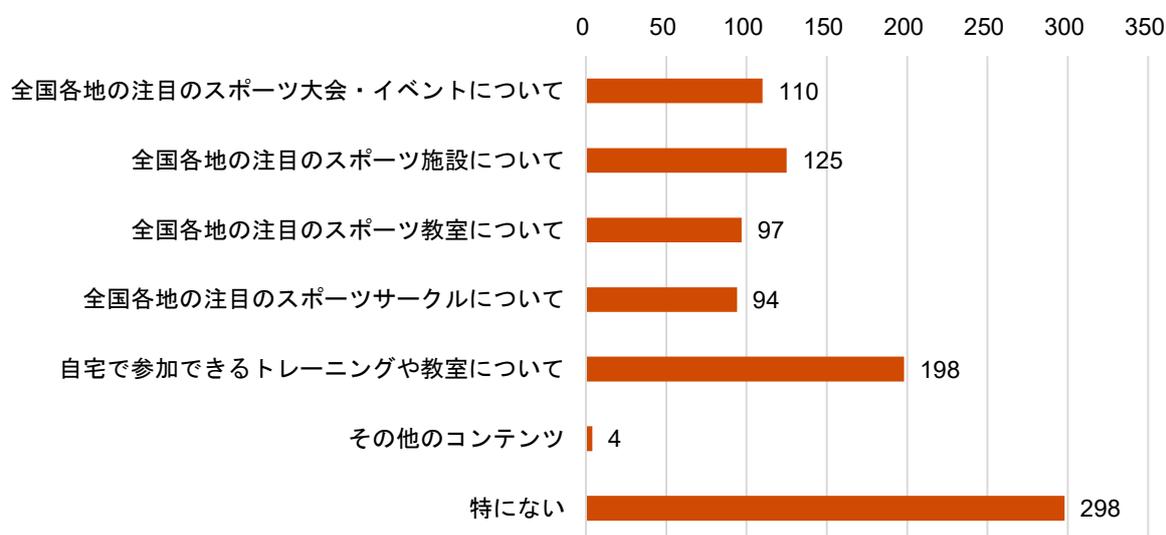


図. トピックス情報掲載数（月別）

○トピックス欄に関するご意見

Web アンケートにて、「あなたが「ココスポ」のトピックス欄に掲載してほしいコンテンツをお知らせください」の設問を 648 名に提示し、トピックス欄のニーズに係るデータを回収した。198 名（約 30%）の回答者が「自宅で参加できるトレーニングや教室について」を選択しており、この結果はスポーツ実施における新型コロナウイルスの感染リスクを意識した回答結果であることが推察される。一方で、298 名（約 46%）の回答者が「特にない」を選択しており、回答者におけるトピックス欄の位置づけが不明確であることも想定される。トピックス欄はスポーツを実施することが身近でない方を含む多くの利用者の「ココスポ」への入り口として重要な役割を持つことが想定されるため、スポーツに関する情報だけでなく、スポーツを実施することが身近でない方にとって有益な情報がより多くトピックス欄に掲載されるための施策を検討する必要がある。



複数回答：(n = 648)

図. トピックス欄に関するご意見

3.2 「my ここそぽ」アカウントの整備結果

2021年4月1日から2022年2月28日までの期間において、計73の「my ここそぽ」アカウントが作成された。7月、11月、2月以外の月別の登録数は10件を下回った結果となっており、昨年度と同様に、「my ここそぽ」の登録件数が「ここそぽ」へアクセスしたユーザー数(17,748)の1%にも満たない水準にあることから、「ここそぽ」へアクセスした情報閲覧者によるアカウント作成のコンバージョン率を改善する必要がある。また、今年度の事業では、「ここそぽ」のヘッダ一部分に「my ここそぽログイン」のボタンを追加し、「my ここそぽ」アカウントの存在をより明確化したが、大幅な増加は見られなかった。大きな原因としては、「ここそぽ」のWebサイトとしての認知度が低く、Webサイトを閲覧している情報閲覧者の数が少ないため、「my ここそぽ」アカウントを作成する潜在的な情報閲覧者の総数が限られていることが考えられる。仮にアカウント作成のコンバージョン率が劇的に改善した場合も、「my ここそぽ」アカウントを登録する可能性のあるユーザー数が少ない以上は、アカウントの登録件数の総数は限られる。今後は「my ここそぽ」の登録者数を確保するための施策と併せて、Webサイトの認知度向上、及びWebサイトへのアクセス数を確保する施策について検討する必要性がある。

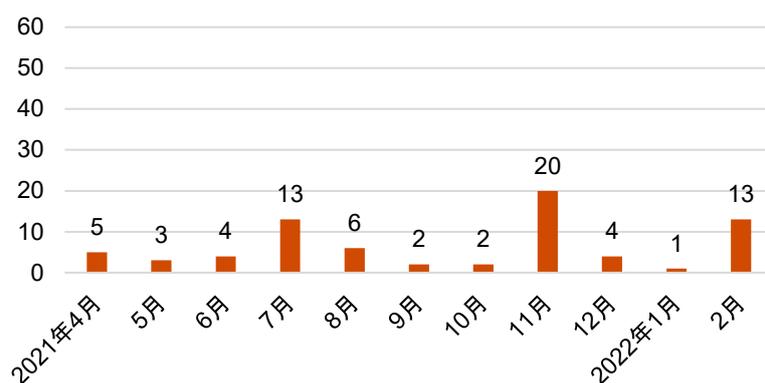


図. 「my ここそぽ」のアカウント登録数(月別)

3.3 アクセスログの解析

3.3.1 アクセスログの収集方法について

本事業においては、Web サイトアクセスツールによる「こコスポ」へのアクセスデータを分析している。Web サイトアクセスツールを活用することによって、「こコスポ」のアクセス数、ユーザー数、ページ閲覧数等の一般的なトラフィックデータや、ユーザーの年齢や性別等のような属性情報を取得することが可能である。収集したデータを活用することによって、Web サイトにアクセスした情報閲覧者の動向を把握し、定量的なデータに基づいた「こコスポ」の有用性を検証している。

なお、Web サイトアクセスツールが取得するデータは、情報閲覧者が能動的に回答したデータではなく、情報閲覧者のクッキー情報等に基づき推測されたデータであることを留意する必要がある。

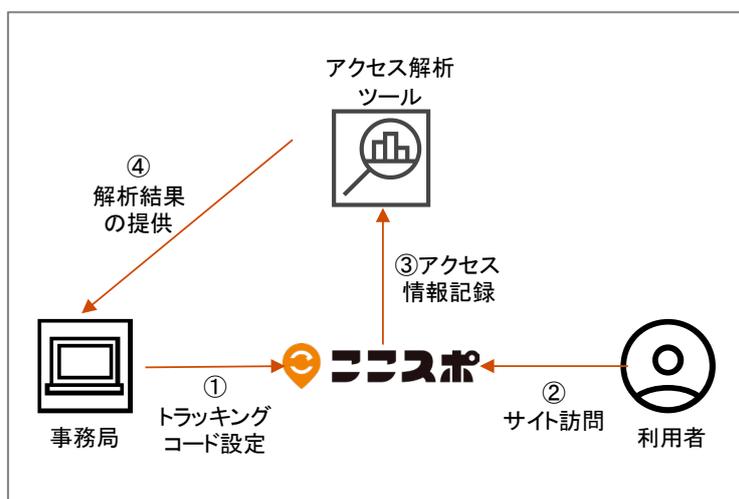


図. アクセスログ分析のイメージ

3.3.2 アクセスログの分析結果について

Web サイトアクセス解析ツールを用いて、2021年4月1日時点から2022年2月28日時点までのユーザー数等を整理した。当該期間において、「こコスポ」には17,748名のユーザーが訪問している。また、ページビュー数は58,324となっている。

表. Web サイトアクセス解析ツールによるデータ把握例

項目	概要	数値
ユーザー数	期間内に「こコスポ」にアクセスした固有のユーザーの総数	17,748
ページビュー数	期間内にページが読み込まれた回数	58,324
平均セッション時間	「こコスポ」にアクセスしたユーザーがWebサイトを離脱するまでの平均時間（＝平均滞在時間）	2分13秒
ページ/セッション	「こコスポ」にアクセスしたユーザーがWebサイトを離脱するまでに閲覧するページ数	2.58

「月間ページビュー数」や「月間ユーザー数」のデータにも着目した結果、2021年6月と7月のページビュー数及びユーザー数が他の月と比較すると多い結果となっている。2021年7月に実施した「こコスポ」の説明会に関する周知をスポーツ庁のホームページやSNS、PR TIMES等を通して実施したことが要因として想定される。

一方で、その他の月では、当該指標が低い水準で推移しており、未だ「こコスポ」のWebサイトとしての認知度が低い状況であることが想定される。

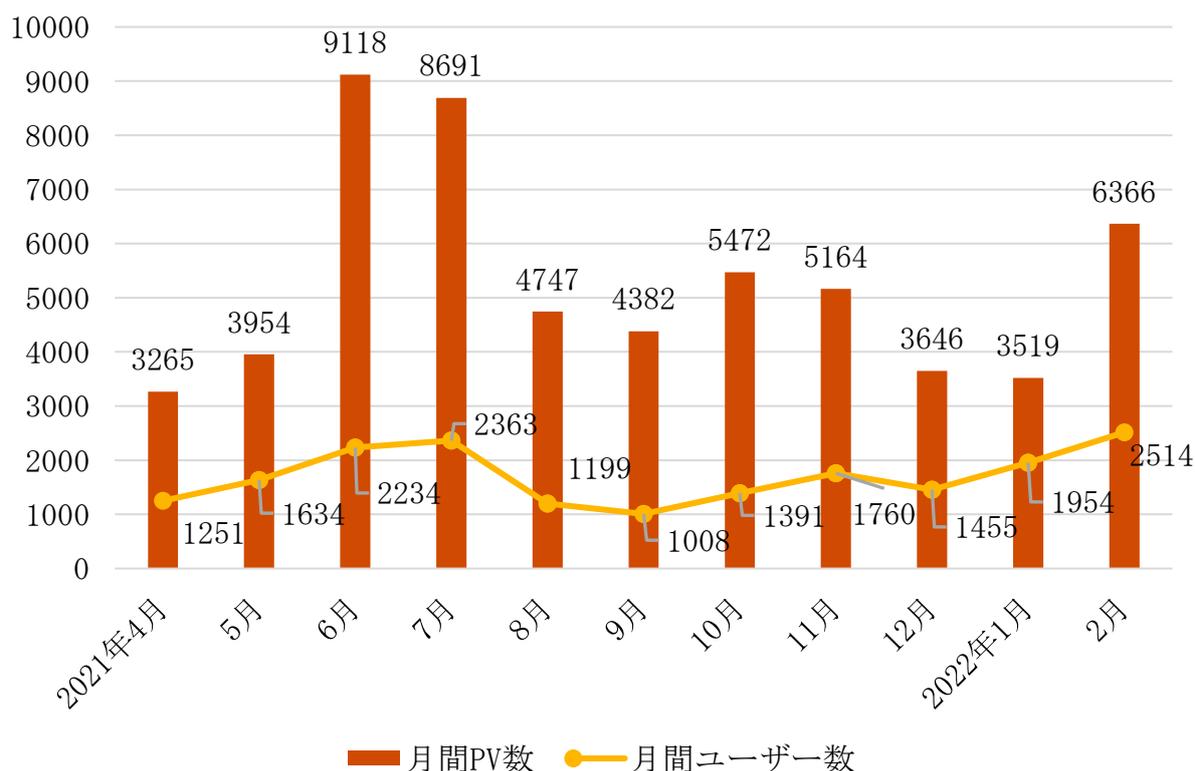


図. 「こコスポ」の月間ページビュー数、及び月間ユーザー数

「こコスポ」への流入チャネルを確認すると、検索エンジンの検索結果ページからのアクセスが最も多い結果であった。

表. 「こコスポ」への流入チャネル別のセッション数

流入チャネル	概要	セッション数
Organic Search	検索エンジンの検索結果ページからの流入	15,347
Referral	別サイトからの流入	3,453
Direct	別サイトを經由せずに直接の流入 (URL をアドレスバーに直接入力、閲覧履歴からのアクセス等)	3,406
Social	SNS (Twitter や Facebook 等) からの流入	383
Other	その他の流入方法	44

また、「こコスポ」のアクセスデータをページ別で整理した場合、多くのアクセスがトップページ等に集中していることが確認できる。

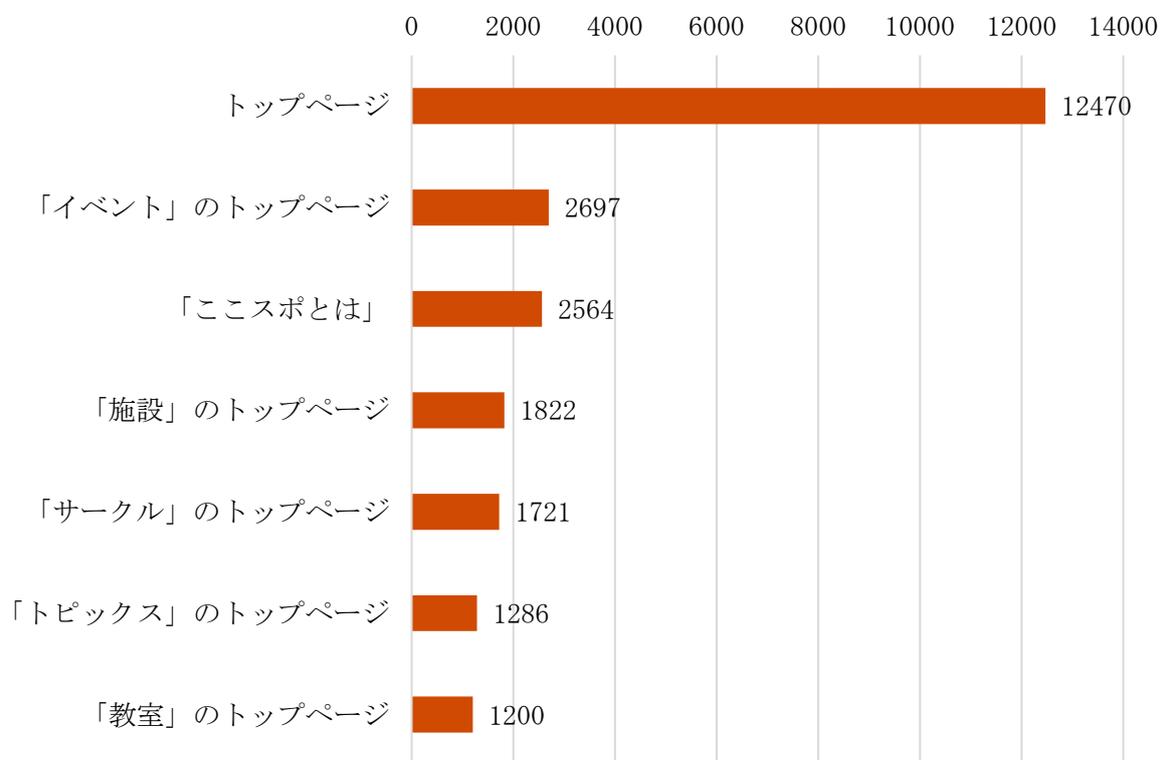


図. 「こコスポ」のページ別アクセス数

さらに、「こコスポ」のランディングページ別のセッション数を整理した結果、ユーザーが複数のイベントの詳細ページに直接アクセスしていることが確認できる。これは、一定数のユーザーが「こコスポ」を検索するのではなく、特定のイベントの名称を検索エンジンにて検索していることが推察される。その際に多くのユーザーが、検索結果の上位に掲載された「こコスポ」のイベント詳細ページにアクセスしていることが考えられる。しかし、下表に記載されたイベントは全て2021年3月までに開催済みのイベントであった。その理由としては、現行の「こコスポ」では、開催が終了したイベントの詳細ページがアーカイブとして残される仕様となっているため、関連性のあるイベント名が検索された際に、当該イベントの詳細ページが検索結果の上位に掲載され、一定数のアクセスがあったことが想定される。

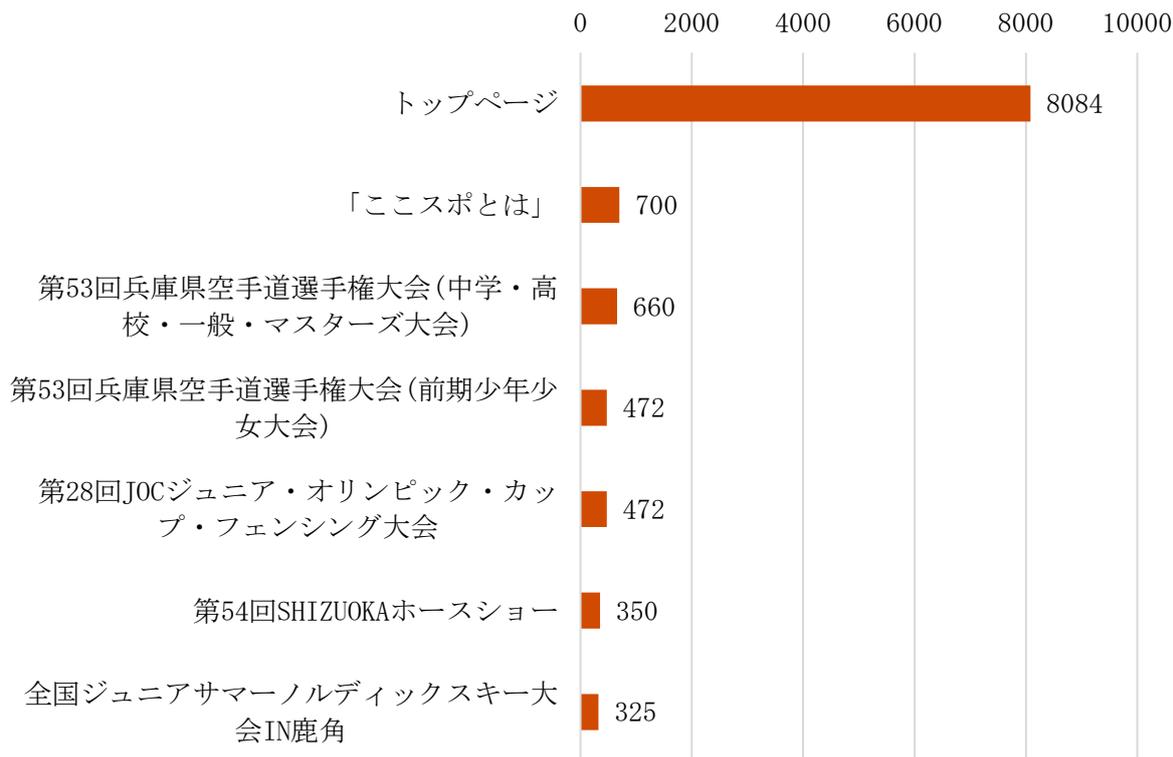


図. 「ココスポ」のランディングページ別のセッション数

一方で、各種イベントの詳細ページの「ページ/セッション」を分析した場合、それぞれの数値が「ココスポ」の平均値(2.58)を大きく下回っていることが分かる。下表のイベントは2021年4月時点では、既に開催済みのイベントであったことも原因の1つとして考えられるが、全ての詳細ページの「ページ/セッション」が2.00を下回っているため、特定のイベント情報にアクセスしたユーザーの多くはそのまま「ココスポ」の他ページを閲覧せず、Webサイトから離脱していることが想定される。まずは、ユーザー数やページビュー数を向上させる必要があるが、特定のイベントや大会の検索から流入したユーザーを「ココスポ」へ掲載されている他の情報へ誘導し、多くの情報を閲覧いただく等の離脱率を下げる対策も併せて検討することが肝要である。

表. 「ココスポ」のランディングページ別のページ/セッション

ページの名称	ページ/セッション
トップページ	3.69
「ココスポとは」	3.32
第53回兵庫県空手道選手権大会(中学・高校・一般・マスターズ大会)	1.21
第53回兵庫県空手道選手権大会(前期少年少女大会)	1.18
第28回JOCジュニア・オリンピック・カップ・フェンシング大会	1.09
第54回SHIZUOKAホースショー	1.12
全国ジュニアサマーノルディックスキー大会IN鹿角	1.09

3.4 実証事業

3.4.1 広告枠利用に関する実証事業の概要について

昨年度事業では、広告枠の利用を Sport in Life 加盟団体にのみ周知した結果、計 2 件の広告の配信のみに留まった。また、検証の結果では、広告枠に広告を掲載していた期間の「ここスポ」へのアクセス数や広告枠に掲載された広告へのアクセスは少数であり、広告商品としての有用性を十分に発揮することができなかった。本事業では、スポーツ関連団体のみならず、スポーツ関連以外の業種の企業や団体にも広告枠の利用を促したうえで、昨年度同様に、「ここスポ」に広告を掲載することを希望する事業者へ広告枠を無償で提供し、広告枠の利用に対してどの程度ニーズがあるか検証を実施した。また、広告枠の利用に関する周知を幅広い周知方法にて実施し、どの周知方法に有効性があるかについても検証を行った。

本事業では、民間事業者、地方公共団体、スポーツ関連団体、スポーツクラブから 8 団体が広告枠を利用し、2021 年 11 月 1 日～11 月 30 日の期間では 3 団体、2021 年 12 月 1 日～12 月 31 日の期間では 4 団体、2022 年 1 月 1 日～1 月 31 日の期間では 1 団体が「ここスポ」上に広告を掲載した。

表：広告枠利用に関する実証事業の概要

項目	概要
利用期間	下記 3 つの期間の中から掲載を希望する期間を選択 ①2021 年 11 月 1 日～11 月 30 日 ②2021 年 12 月 1 日～12 月 31 日 ③2022 年 1 月 1 日～1 月 31 日
利用団体数	8 団体（民間事業者、地方公共団体、スポーツ関連団体、スポーツクラブ）
広告掲載箇所	<ul style="list-style-type: none">・ トップページ・ トピックス一覧ページ・ トピックス詳細ページ・ 「my ここスポ」 マイページ
周知方法	<ul style="list-style-type: none">・ スポーツ庁ホームページでの告知・ スポーツ庁 SNS での告知・ Sport in Life ホームページでの告知・ プレスリリース配信サービスでの告知・ 「ここスポ」のトピックス欄への告知記事の掲載・ 「ここスポ」管理者へのメール配信

広告枠を提供した当該期間における各広告が掲載されたページへのアクセス数は以下のとおりである。

表. 各広告掲載ページへのアクセス数

広告の配信枠が掲載されているページ	掲載期間		
	11月1日 ～11月30日	12月1日 ～12月31日	1月1日 ～1月31日
トップページ	869 PV	580 PV	1,351 PV
トピックス欄の 一覧ページ	341 PV	155 PV	143 PV
トピックス欄の 詳細ページ	629 PV	241 PV	216 PV
「my こコスポ」の マイページ	8 PV	28 PV	6 PV

3.4.2 広告枠利用に関する Web アンケートについて

「こコスポ」への広告掲載期間終了後には、広告枠の利用者に対して、広告枠を利用した背景や利用結果、広告枠の有償化に関する意見等について Web アンケート調査を実施した。Web アンケート調査の項目は下表のとおりである。

表：広告枠利用後アンケート調査項目

No	設問	回答方法
1	広告枠へ掲載した情報の内容について	自由記述
2	広告枠の利用期間について	選択式
3	広告枠について知った経緯について	選択式
4	広告枠を利用した目的について	選択式
5	広告枠を利用したいと考えた理由について	選択式
6	広告枠を利用したことによって得られた効果について	選択式
7	得られた具体的な効果について (効果ありと回答した場合のみ回答)	選択式
8	期待していた具体的な効果について (効果なしと回答した場合のみ回答)	選択式
9	広告枠を有償化した際の利用意向について	選択式
10	有償化後も利用したい理由について (利用したいと回答した場合のみ回答)	自由記述
11	有償化後は利用したくない理由について (利用したくないと回答した場合のみ回答)	自由記述
12	広告枠を有償化した際の適正料金について	選択式

3.4.3 広告枠利用に関する Web アンケート結果について

「こコスポ」の広告枠を利用した 8 団体のうち、7 団体より Web アンケートへの回答があった。

○広告枠利用に関する情報の入手経路について

アンケートに回答した 7 団体のうち、6 団体が「こコスポのメール配信」を通して広告枠利用について知ったと回答した。また、1 団体は「スポーツ庁の SNS (Facebook、Twitter)」を通して広告枠利用に関する情報を得たと回答した。

○広告枠を利用した理由

「こコスポ」の広告枠を利用しようと考えた最も大きな理由として、「スポーツ情報を取り扱っているサイトのため」との回答が最も多く、次いで、「スポーツ庁運営サイトで安全性が高いため」との回答が多かった。

○広告枠の効果について

広告枠を利用したことによる効果については、「どの程度の効果があったかわからない」と回答した団体が最も多かった。理由としては、アクセスデータ等の提供がなく、効果測定を実施することができなかったこと等が挙げられた。

○今後の広告枠の利用意向

広告枠の今後の利用意向について。「利用したい」と回答した団体は 1 団体のみであったが、「その他」と回答した 4 団体の全てが、アクセスデータ等の提供や料金によっては利用したい、または利用を検討したいと回答した。

○広告枠の適正料金

広告枠の適正料金について、月額 5,000 円未満であれば利用したいとの回答が最も多かった。一方で、アクセスデータの提供がないことや広告掲載による効果が不明なため回答できないとの回答もあった。

3.4.4 広告枠利用に関するヒアリング調査について

Web アンケートへの回答があった 7 団体のうち、4 団体に対してヒアリング調査を実施した。ヒアリングでは、Web アンケートへの回答結果に関する詳細な内容、広告枠を利用することのメリットや広告枠の改善点、広告枠を有償化するための必要要件等について確認することを目的とし、これに加え「こコスポ」への全体的な評価についても調査した。

ヒアリングの実施概要及びヒアリング項目は下表のとおりである。

表. ヒアリング調査の実施概要

項目	概要
日程	2022 年 3 月 3 日（木）～3 月 14 日（月）
実施方法	Web 会議またはメールでの回答
対象団体 (順不同)	<ul style="list-style-type: none"> ○民間事業者：1 団体 ○地方公共団体：1 団体 ○スポーツ関連団体：1 団体 ○スポーツクラブ：1 団体
ヒアリング項目	<p><u>○Web アンケートへの回答結果の確認</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「こコスポ」の広告枠を利用したいと考えた理由について ・ 「こコスポ」の広告枠を利用したことで得た効果や期待していた効果、またその理由について ・ 「こコスポ」の広告枠を有償化した際の適正料金について、またその料金が適切であると考え理由について <p><u>○広告枠の評価について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「こコスポ」の広告枠を利用することのメリットについて ・ 「こコスポ」の広告枠の課題や改善点について <p><u>○今後の広告枠の在り方について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「こコスポ」の広告枠を有償化するために必要な条件等について <p><u>○「こコスポ」について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「こコスポ」への印象や全体的な評価（内容・コンテンツの充実度、情報の探しやすさ等）について ・ 今後「こコスポ」に期待することや追加すべき機能・情報等について

3.4.5 広告枠利用に関するヒアリング調査結果について

広告枠に関する意見をヒアリングにより調査したところ、「こコスポ」がスポーツ庁の運営している信憑性の高い情報サイトであることから、「こコスポ」に広告を掲載することで団体やサービス自体の信頼度を高めることができる点がメリットであるとの評価があった。一方で、広告枠に掲載することが可能な広告の情報量が限定的なことや広告枠のデザインに視覚的なインパクトが不足している点が課題として挙げられた。

「こコスポ」の広告枠を有償化する場合は、広告が掲載されたページ等へのアクセスデータの提供が好ましいとの意見が各団体から挙げられた。

また、広告枠に更なる付加価値を追加するための施策として挙げられた Sport in Life 加盟団体に対する広告枠の内容を掲載したメールの配信やスポーツ庁の SNS を通した広告の配信については、今後検討を進める余地がある。

表：ヒアリング調査結果まとめ

<p>「こコスポ」の広告枠を利用することのメリットについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小規模な団体の場合は、「こコスポ」に広告を掲載することで団体としての信頼度を高めることができる。その結果、営業時などに相手側にポジティブな印象を持ってもらうことができることは大きなメリットである。 ・ スポーツ庁が運営しているため、サイト自体の信憑性が高く、安心して広告を掲載することができること。 ・ 無償で広告掲載をできること。 ・ 広告枠がサイト内では比較的目に付きやすい箇所に設置されているため、広告の効果が高いことが予想されること。
<p>「こコスポ」の広告枠の課題や改善点について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数の広告を掲載する場合、広告を掲載している団体同士が競合となってしまいう可能性があるため、同時に掲載する広告の業種や掲載内容については考慮する必要がある。 ・ 広告の内容が 1 枚の画像と文章だけとなっており、デザインの工夫ができない点は改善が必要である。 ・ より広告枠を目立たせるために、広告掲載の見た目にもう少し視覚的なインパクト（華やかさ）を取り入れることが考えられる。
<p>今後の広告枠の在り方について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広告枠を有償化するのであれば、広告が掲載されたページへのアクセスデータを提供する必要がある。さらに、「こコスポ」全体へのアクセス数や会員登録数などのデータの提供や、データ分析を実施できるツールの提供、広告掲載内容に対するコンサルティングサービス等を提供することも検討する必要がある。 ・ Sport in Life 加盟団体に対して広告を掲載したメールの配信やスポーツ庁の SNS での広告配信などのサービスを新

	<p>たに提供することで、広告枠を有償化した際の利用金額設定が多少高くても、利用者が見込める可能性がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ココスポ」の SNS (Facebook、Twitter、Instagram 等) を新たに開設し、SNS を通して広告内容をシェアするサービスを追加することなどが考えられる。 ・ 広告の掲載されたページに平均的にどの程度のリーチ数が見込めるのか、広告掲載を募集する際に具体的な数字を提供できる状態を準備しておく必要がある。
<p>「ココスポ」への評価や期待</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国の情報が絞り込み機能によって都道府県別に閲覧できる点は優れている。 ・ 地方のイベントがあまり掲載されていない。 ・ 「ココスポ」の認知度はまだ低いことが予想されるため、まずは「ココスポ」の認知度を向上させるための取り組みを実施する必要がある。 ・ 機能面については、絞り込み検索で情報が掲載されている都道府県がプルダウンの上位に表示されることやフリーワードでの検索が可能となるとサイトの利便性が向上する可能性がある。 ・ 「ココスポ」の情報掲載量を増やす施策の1つとして、スポーツ庁の Web 広報マガジン「デポルターレ」の情報を「ココスポ」に掲載することが考えられる。 ・ 「ココスポ」の利用者を増やすための施策として、話題性の高い競技や情報に関する特集ページを「ココスポ」内に設けることや Sport in Life プロジェクトやスポーツ庁からの情報発信と連携した内容の掲載が考えられる。

3.4.6 代行入力サービス利用に関する実証事業について

情報登録の手間等が理由のため「こコスポ」上に情報を登録することができていない地方公共団体やスポーツ関連団体が存在するという現状から本事業では、団体の情報入力に関する負担を軽減し、より多くの情報が「こコスポ」に掲載されるような仕組みとして、事務局が情報の代行入力補助を行うサービスを提供し、当サービスの利用にどの程度ニーズがあるか検証を実施した。

代行入力サービスの具体的な内容は、サービスの利用を希望された団体に所定のフォーマットを配布し、イベント情報を入力いただき、入力されたイベント情報を事務局側で「こコスポ」へ情報登録及び公開するものである。

また、「こコスポ」の管理者アカウントを所有していない団体については、管理者登録についても事務局で実施し、「こコスポ」への掲載情報の修正や今後新たに情報登録を実施する際の環境も提供した。

代行入力サービスの利用に関する告知については、広告枠と同様にスポーツ庁のホームページやソーシャルネットワークサービスへの告知の掲載や、Sport in Life コンソーシアム加盟団体や「こコスポ」の管理者アカウント所有者に対するメール配信での告知、「こコスポ」のトピックス欄への告知記事の掲載等を実施した。告知により地方行政団体及び総合型地域スポーツクラブの2団体が代行入力サービスを利用し、本実証事業期間中に19のイベントを代行入力にて「こコスポ」に登録した。

一方で、サービス利用の申し込みはあったが、サービスを利用されなかった団体からは、所定のフォーマットに情報を登録する手間と「こコスポ」に自ら情報を登録する手間があまり変わらないため、当サービスを利用するメリットがないとの意見もあったため、今後の代行入力サービスの在り方については検討が必要であることが想定される。

3.5 Web アンケート：スポーツ実施行動への影響

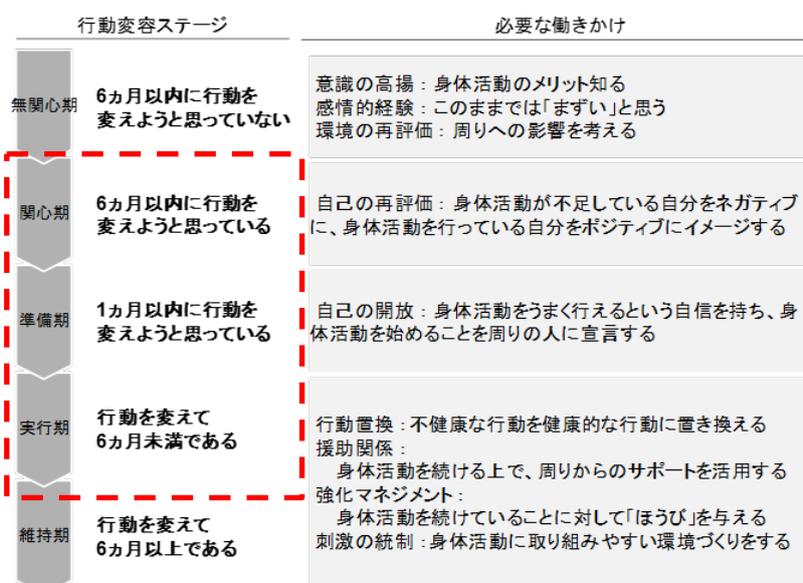
3.5.1 Web アンケート調査の実施概要

「ココスポ」の利用による運動実施行動への影響を把握するため、全国の20～70歳の男女を対象としたWebアンケート調査を実施した。「ココスポ」による運動実施行動への影響を把握するため、Webアンケートを第1回（2022年1月下旬）と第2回（2022年2月下旬）の計2回に渡って実施することとし、アンケート調査の対象者を介入群と非介入群に分類した。第1回の調査時点で介入群のみに「ココスポの概要、及びURLを提示する」といった介入を施し、第2回の調査時点における介入群と非介入群の回答結果を比較することによって、介入から起因する回答結果の差分を分析している。なお、アンケート調査の対象者は無作為に「介入群」と「非介入群」に割り当てている。



図. ランダム比較試験の設計図

また、「ココスポ」による情報提供が運動実施に一定の興味関心を持っている利用者に対して効果的であるとの仮説に基づいて、Webアンケートの対象者はトランスセオレティカル・モデルにおける「関心期」、「準備期」、「実行期」に該当する方とした。



<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/exercise/s-07-001.html> をもとに PwC 作成

図：トランスセオレティカル・モデルの概念図

アンケート調査の実施概要については、下表のとおりである。

なお、本章では第1回調査と第2回調査の双方に回答した回答者のデータのみを取り扱う。第1回調査のみに回答した回答者のデータ（ $n = 862$ ）は、最終的な調査対象より除外している。

表. Web アンケートの実施概要

項目	概要
調査日時	<ul style="list-style-type: none"> 第1回調査：2022年1月21日 第2回調査：2022年2月24日
対象者の条件①	<ul style="list-style-type: none"> 全国の20～70歳の男女
対象者の条件②	<ul style="list-style-type: none"> 関心期：現在、運動を実施していないが、6ヶ月以内に運動を開始することを考えている。 準備期：過去6ヶ月、週1回未満の運動を実施しており、6ヶ月以内に定期的な運動を実施する予定である。 実行期：過去6ヶ月、週1回以上の運動を実施しており、週1回以上の運動は、初めてから6ヶ月以内である。
サンプルの割当	<ul style="list-style-type: none"> グループ①：関心期 / 介入群（216名） グループ②：関心期 / 非介入群（217名） グループ③：準備期 / 介入群（215名） グループ④：準備期 / 非介入群（216名） グループ⑤：実行期 / 介入群（217名） グループ⑥：実行期 / 非介入群（216名）
実施方法	<ul style="list-style-type: none"> 第1回の調査にて、グループ①、グループ③、グループ⑤に「こコスポ」の概要、及びURLリンクを提示。 URLリンク先となる「こコスポ」のトップページに遷移しない限りは、第1回の調査を完了できない仕組みである。 非介入群に対しては、「こコスポ」に関連する介入は施さない。

アンケート調査の設問項目は、運動実施行動に係る項目に限らず、「こコスポ」に掲載されている情報の利活用や、「こコスポ」の満足度等も含まれている。設問項目の概要については、下表のとおりである。

表. 第1回 Web アンケート調査の設問項目

設問項目	介入群	非介入群
属性情報		
性別 / 年齢 / 居住 / 職業 / 婚姻状況 / 子供の有無 / 世帯構成	○	○
運動実施状況		
過去6ヶ月における運動実施頻度	○	○
過去1ヶ月における運動実施頻度	○	○
運動実施に関する現在の満足度	○	○
過去2ヶ月間で運動実施頻度が増えたか	○	○
過去2ヶ月間で運動実施頻度が増えた場合、その理由	○	○
過去2ヶ月間で運動実施頻度が変わらない・減った場合、その理由	○	○
過去2ヶ月間で運動実施頻度が増えた場合、「ココスポ」の寄与度	○	○
過去2ヶ月間で運動実施頻度が増えた場合、「ココスポ」以外の要因	○	○
過去2ヶ月間で運動実施頻度が増えた要因	○	○
緊急事態宣言による運動実施への影響	○	○
オンライン環境における運動実施について	○	○
運動実施時に重視している条件について	○	○
情報入手経路		
運動やスポーツに関する情報の入手媒体や経路	○	○
運動やスポーツに関する情報入手のために利用したことのある Web サイト	○	○
「ココスポ」の評価		
第1回調査を回答した際に利用した「ココスポ」の機能	○	

表. 第2回 Web アンケート調査の設問項目

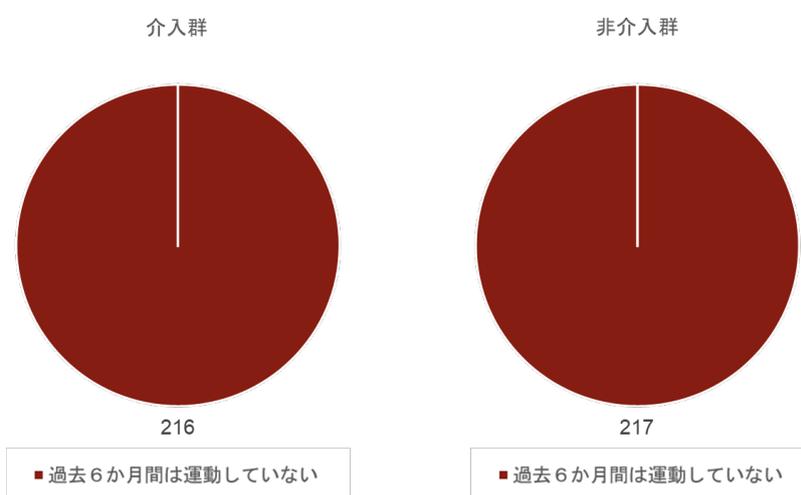
設問項目	介入群	非介入群
運動実施状況		
過去1ヶ月における運動実施頻度	○	○
運動実施に関する現在の満足度	○	○
過去1ヶ月間で運動実施頻度が増えたか	○	○
過去1ヶ月間で運動実施頻度が増えた場合、その理由	○	○
過去1ヶ月間で運動実施頻度が変わらない・減った場合、その理由	○	○
過去1ヶ月間で運動実施頻度が増えた要因	○	○
「ココスポ」の利用結果		
「ココスポ」の認知度		○
過去1ヶ月間における「ココスポ」の利用頻度	○	
過去1ヶ月間で運動実施頻度が増えた場合、「ココスポ」の寄与度	○	
「ココスポ」による運動実施の阻害要因の最小化について	○	
過去1ヶ月間に利用した「ココスポ」の機能	○	
「ココスポ」のイベント、施設、教室、サークルページで利用した機能	○	
「ココスポ」で閲覧したイベント、教室、施設の利用の有無	○	
「ココスポ」で閲覧したイベント、教室、施設を利用しなかった理由	○	
トピックス欄に関する意見	○	
「ココスポ」の評価		
「ココスポ」の満足度	○	○
「ココスポ」の情報の充実度	○	○
「ココスポ」の情報の探しやすさ、等	○	○
「ココスポ」の役立ち度	○	○
「ココスポ」の今後の利用意向	○	○
「ココスポ」に今後掲載されることを期待する情報	○	○

3.5.2 Web アンケート調査の回答結果

Web アンケート調査の回答結果の分析を行い、「ココスポ」の利用による関心期、準備期、実行期におけるスポーツ実施行動の変容を確認した。また、「ココスポ」の今後の在り方を検討するうえでの示唆となる「ココスポ」への全体的な評価や「ココスポ」に今後掲載されることを期待する情報等に関する回答結果についても集計を行った。

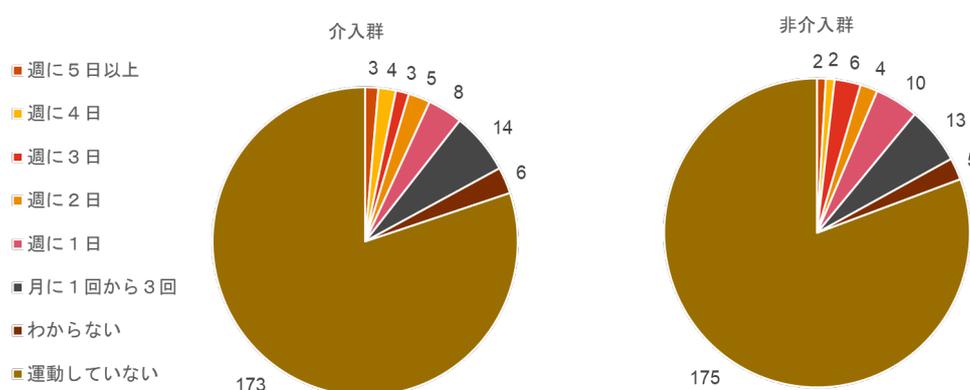
○関心期におけるスポーツ実施行動の変容

関心期に該当する回答者は「過去6ヶ月間は運動を実施していない」方が対象となるため、第1回調査時点（2022年1月下旬）の運動実施頻度では、回答者の全てが「過去6ヶ月間は運動を実施していない」と回答している。「ココスポ」を介入群のみに紹介し、介入群における運動実施行動の変容が期待されていたが、第2回調査時点（2022年2月下旬）では介入群と非介入群では、月1回以上運動をしている回答者の割合に目立った差異はなかった。



第1回調査（単数回答）：介入群（ $n = 216$ ） / 非介入群（ $n = 217$ ）

図. 第1回調査時点における関心期の回答者の運動実施頻度



第2回調査（単数回答）：介入群（ $n = 216$ ） / 非介入群（ $n = 217$ ）

図. 第2回調査時点における関心期の回答者の運動実施頻度

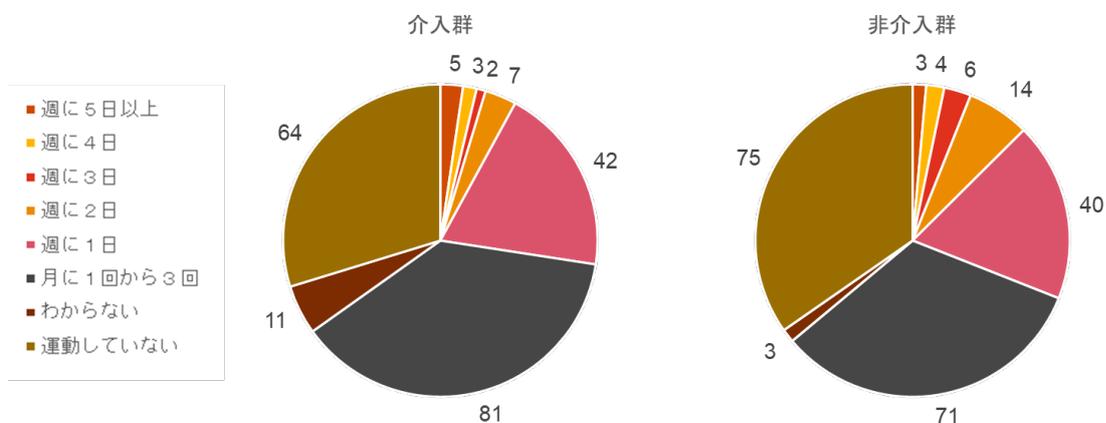
○準備期におけるスポーツ実施行動の変容

第1回調査時点（2022年1月下旬）の運動実施頻度について、準備期に該当する介入群と非介入群の回答者を比較したところ、データの分布に大きな差異がない結果であった。一方で、「ここスポ」を介入群のみに紹介し、介入群における運動実施行動の変容が期待されていたが、第2回調査時点（2022年2月下旬）では介入群における週1日以上運動をしている回答者の割合は非介入群より低い結果となった。



第1回調査（単数回答）：介入群（ $n = 215$ ） / 非介入群（ $n = 216$ ）

図. 第1回調査時点における準備期の回答者の運動実施頻度

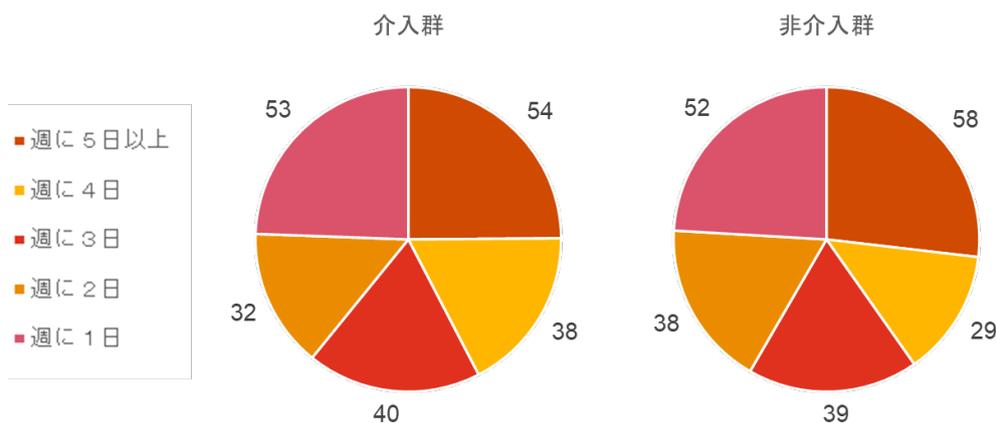


第2回調査（単数回答）：介入群（ $n = 215$ ） / 非介入群（ $n = 216$ ）

図. 第2回調査時点における準備期の回答者の運動実施頻度

○実行期におけるスポーツ実施行動の変容

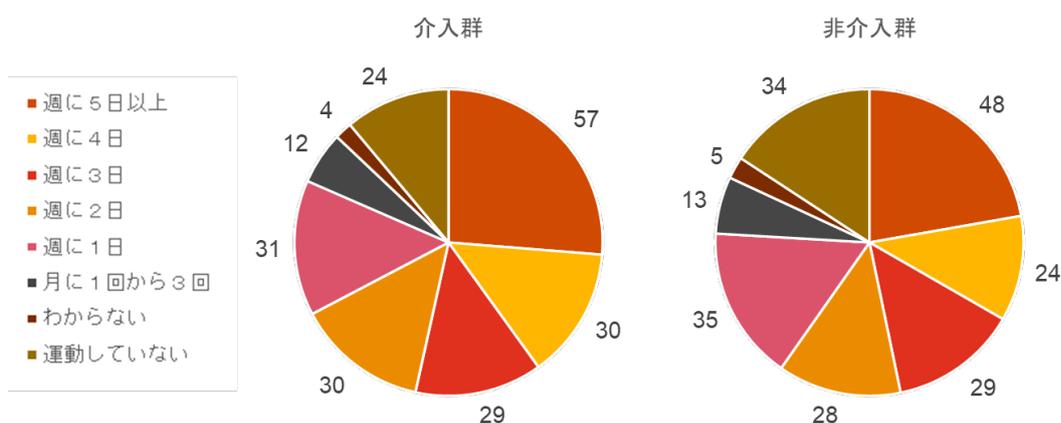
第1回調査時点（2022年1月下旬）の運動実施頻度について、実行期に該当する介入群と非介入群の回答者を比較したところ、データの分布に大きな差異がない結果であった。第2回調査時点（2022年2月下旬）では、介入群における週5日以上運動をする回答者の割合が第1回調査時点（2022年1月下旬）より僅かに増加している一方で、非介入群は割合が減少した結果となっていることから、「ココスポ」の介入効果があったことが考えられる。



第1回調査（単数回答）：介入群（ $n = 217$ ） / 非介入群（ $n = 216$ ）

図. 第1回調査時点における実行期の回答者の運動実施頻度

第2回調査（単数回答）：介入群（ $n = 217$ ） / 非介入群（ $n = 216$ ）

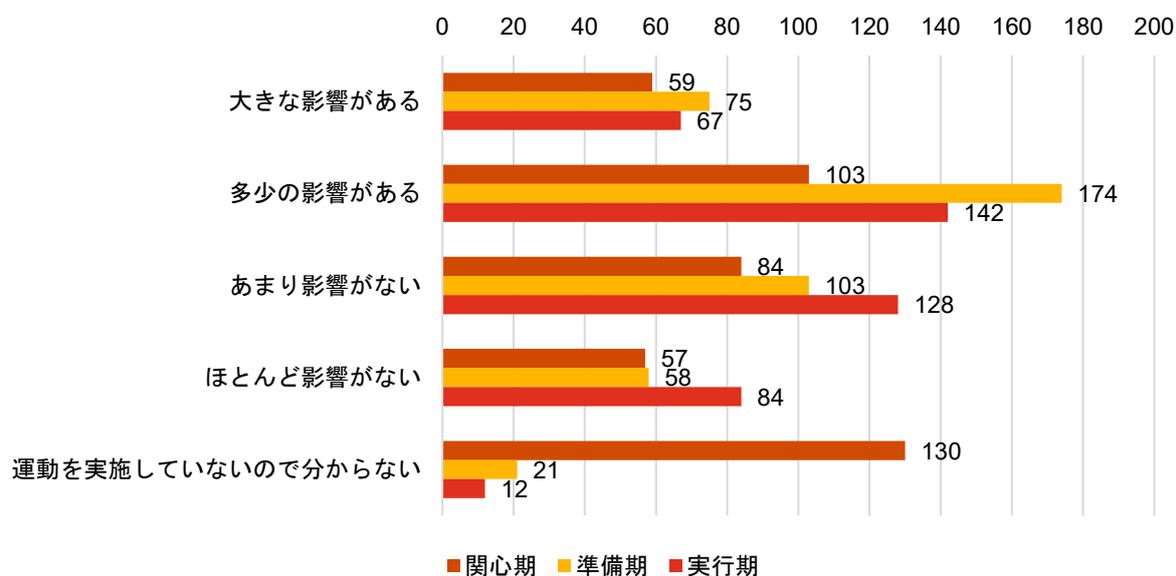


第2回調査（単数回答）：介入群（ $n = 217$ ） / 非介入群（ $n = 216$ ）

図. 第2回調査時点における実行期の回答者の運動実施頻度

○緊急事態宣言の運動実施頻度への影響

全てのアンケート回答者に対して「運動・スポーツの実施頻度における緊急事態宣言の影響についてお答えください。」の設問を提示したところ、準備期及び実行期では、「多少の影響がある」との回答が最も多くみられた。一方で、関心期に該当する回答者は、「運動を実施していないので分からない」との回答が最も多かった。



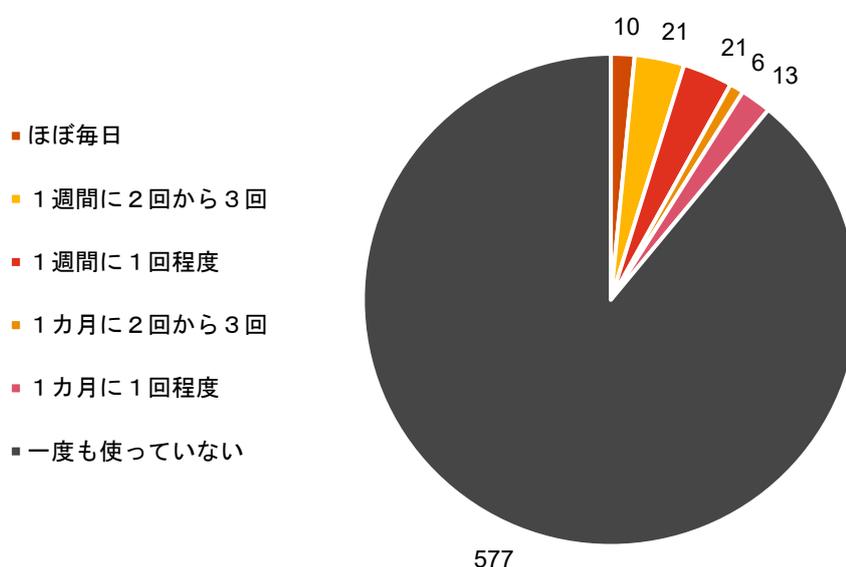
第1回調査（単数回答）：(n = 1,297)

図. 緊急事態宣言の運動実施頻度への影響

○「ココスポ」の利用頻度

第2回調査時点にて、介入群に割り当てられた関心期、準備期、実行期の回答者を対象に「過去1ヶ月間における「ココスポ」の利用頻度についてお知らせください」の設問を提示したところ、577名（約89%）が「一度も使っていない」を選択していることから、介入群に割り当てられた回答者には第1回調査時に「ココスポ」を紹介しているが、それ以降に大半の回答者が「ココスポ」に再訪していないことが確認できる。一方で、週に1回以上確認している回答者は、全体の約8%（52名）に留まる結果となった。

第1回調査時点にて、運動実施頻度を増やす意欲を持っている回答者が介入群の約58%（377名）を占めているにも関わらず、「ココスポ」を積極的に利用するインセンティブを設定することができなかったことが、介入群における運動実施行動の変容が確認できなかった結果に繋がったことが考えられる。



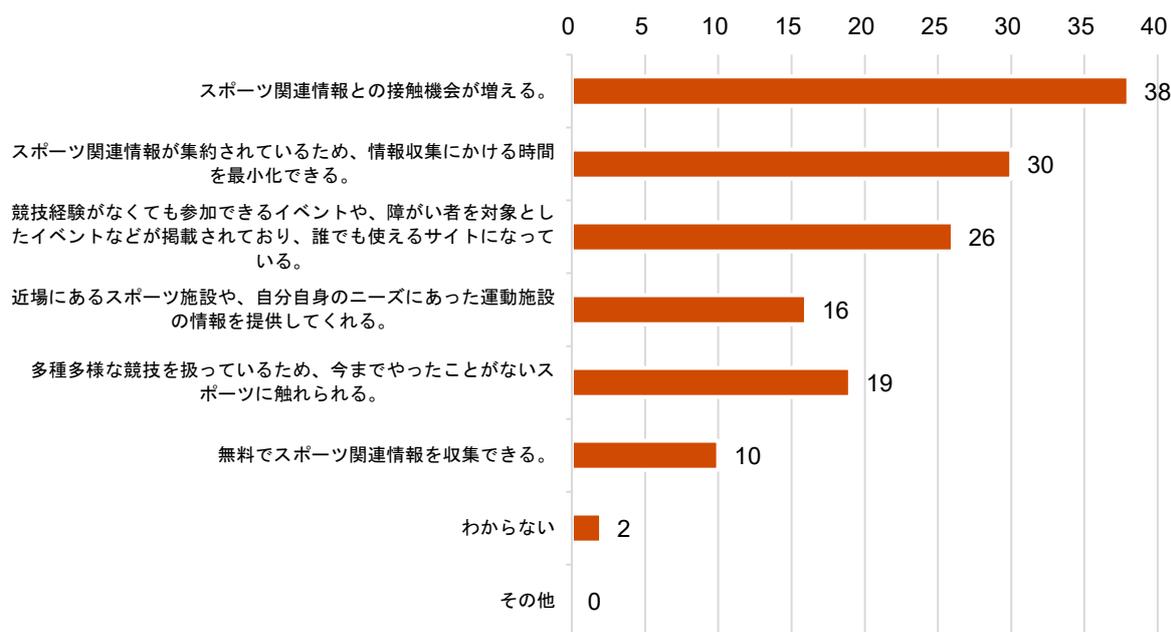
第2回調査（単数回答）：(n = 648)

図. 第2回調査時点における介入群の過去1ヶ月間の「ココスポ」の利用頻度

なお、649名が割り当てられている非介入群には、Webアンケートを通じて「ココスポ」を紹介していないが、「ココスポ」の認知度を調査したところ、79名（約12%）の回答者が「ココスポ」を認知している結果であった。また、79名中61名が実行期に該当する回答者であった。

○「ココスポ」による阻害要因の最小化

第2回調査時点にて、介入群に割り当てられた関心期、準備期、実行期の回答者の中で、「ココスポ」を1ヶ月に1回以上利用した回答者を対象に「ココスポを利用してみた結果、あなたの身の回りにある（スポーツ実施の）阻害要因で最小化されたものは何ですか」の設問を提示したところ、38名（約54%）の回答者が「スポーツ関連情報との接触機会が増える」を選択した。次いで、30名（約42%）が「スポーツ関連情報が集約されているため、情報収集にかかる時間を最小化できる」を選択した。



第2回調査（複数回答）：（ $n = 71$ ）²

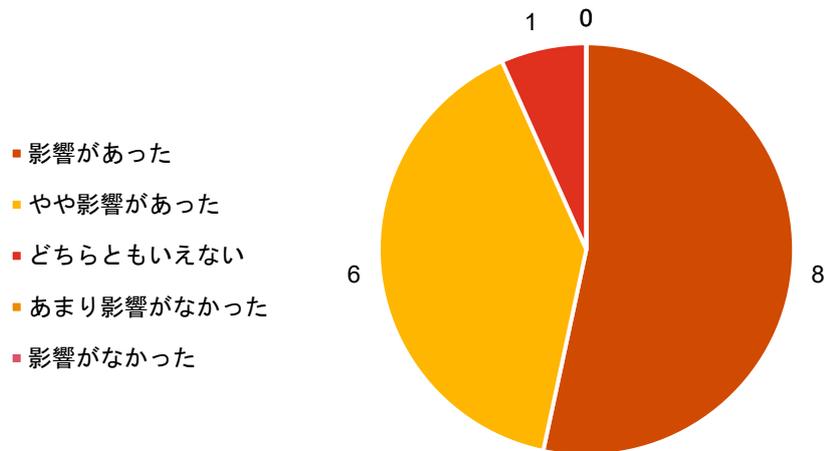
図. 「ココスポ」の利用によって最小化されたスポーツ実施の阻害要因

○運動頻度増加の「ココスポ」の影響度

第2回調査時点で1ヶ月前より運動実施頻度が増えていると感じている介入群の回答者の中で、「ココスポ」を1ヶ月に1回以上利用した15名に対して、「約1ヶ月前と比較し、運動・スポーツを実施する頻度が増加した理由として、「ココスポ」をご利用いただいたことは影響がありましたか」の設問を提示したところ、15名中14名の回答者が「影響があった」または「やや影響があった」を選択した。なお、15名の回答者は全て実行期に該当する回答者であった。

サンプル数が少ないことを留意する必要があるが、本調査では、実行期への「ココスポ」を利用することによるスポーツ実施頻度の増加に対する影響はあることが把握できた。一方で、関心期や準備期に該当し、スポーツ実施頻度が増えたと回答した回答者が当該設問への回答者として存在しなかったことから、「ココスポ」を利用せずにスポーツの実施頻度が増加したことが推測されるため、「ココスポ」の影響はなかったことが想定される。

² 介入群に割り当てられた回答者で、第2回調査時点で1ヶ月以内に「ココスポ」を1回以上利用した回答者が対象

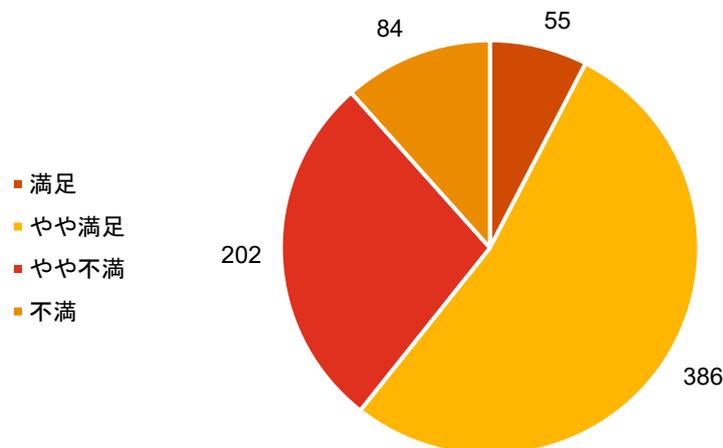


第2回調査（単数回答）：(n = 15)³

図. 運動実施頻度が増えた介入群への「ココスポ」の利用による運動実施頻度への影響

○「ココスポ」への満足度

介入群及び非介入群で「ココスポ」を認知している回答者に対して、「ココスポ」の総合的な満足度について調査した結果、約6割の回答者が「ココスポ」について「満足」または「やや満足」と回答した一方で、約1割の回答者が「不満」と回答した。



第2回調査（単数回答）：(n = 727)⁴

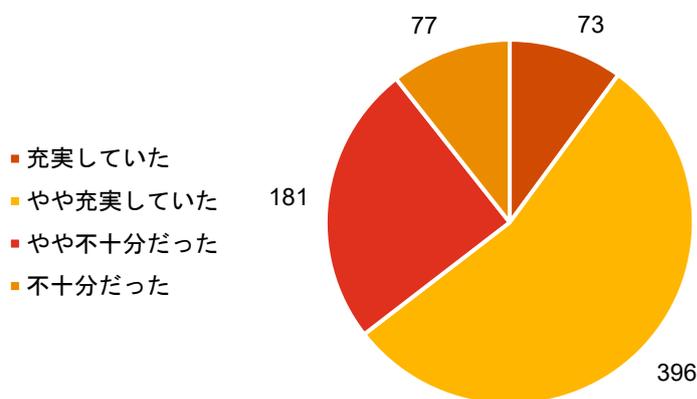
図. 「ココスポ」への満足度

³ 第2回調査時点で、1ヶ月前より運動実施頻度が増えていると感じていると回答した介入群の回答者の中で、「ココスポ」を1ヶ月に1回以上利用した回答者が対象

⁴ 介入群に割り当てられた回答者及び非介入群で「ココスポ」を認知していると回答した回答者が対象

○「こコスポ」の内容・コンテンツの充実度

介入群及び非介入群で「こコスポ」を認知している回答者に対して、「こコスポ」の内容・コンテンツの充実度について調査した結果、6割以上の回答者が「充実していた」または「やや充実していた」と回答した一方で、約1割の回答者が「不十分だった」と回答した。

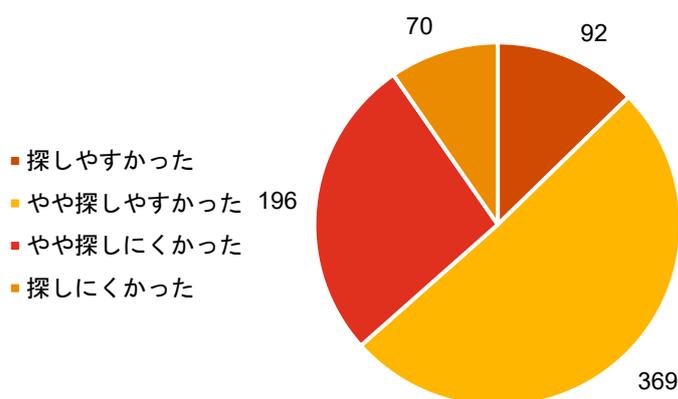


第2回調査（単数回答）：(n = 727)⁵

図. 「こコスポ」の内容・コンテンツの充実度

○「こコスポ」の情報の探しやすさ

介入群及び非介入群で「こコスポ」を認知している回答者に対して、「こコスポ」の情報の探しやすさについて調査した結果、6割以上の回答者が「探しやすかった」または「やや探しやすかった」と回答した。



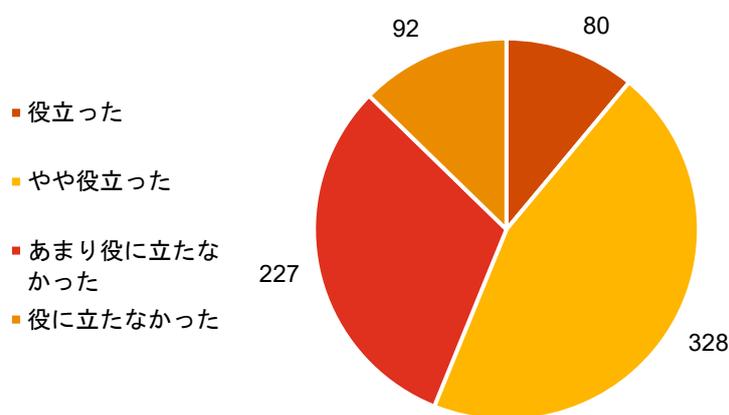
第2回調査（単数回答）：(n = 727)⁵

図. 「こコスポ」の情報の探しやすさ

⁵ 介入群に割り当てられた回答者及び非介入群で「こコスポ」を認知していると回答した回答者が対象

○「ココスポ」の役立ち度

介入群及び非介入群で「ココスポ」を認知している回答者に対して、「ココスポ」の役立ち度について調査した結果、5割以上の回答者が「役に立った」または「やや役に立った」と回答した一方で、1割以上の回答者が「役に立たなかった」と回答している。

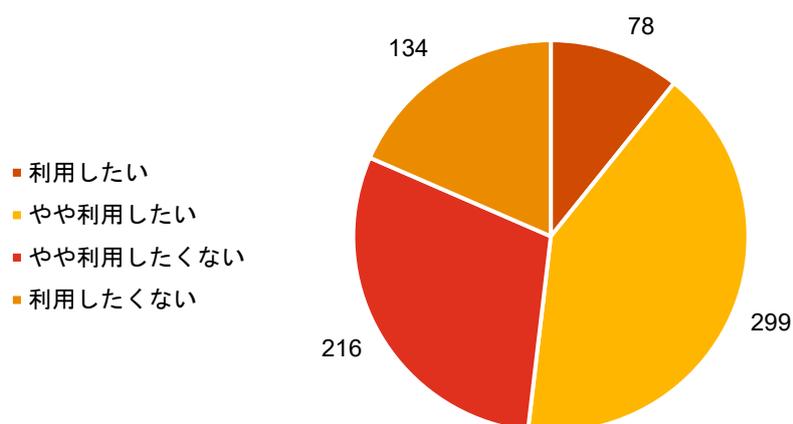


第2回調査（単数回答）：(n = 727)⁶

図. 「ココスポ」の役立ち度

○今後の「ココスポ」の利用意向

介入群及び非介入群で「ココスポ」を認知している回答者に対して、「ココスポ」の今後の利用意向について調査した結果、5割以上の回答者が「利用したい」または「やや利用したい」と回答している一方で、約2割の回答者が「利用したくない」と回答している。



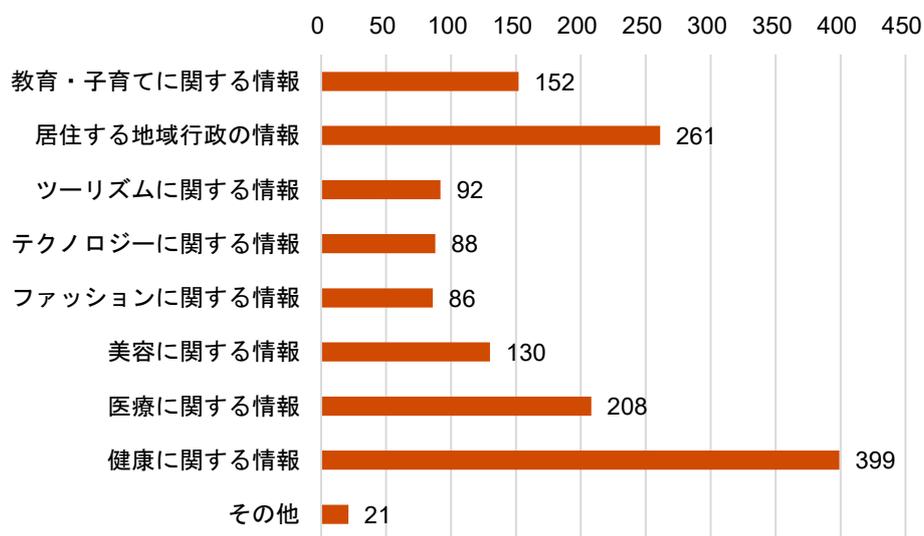
第2回調査（単数回答）：(n = 727)⁶

図. 今後の「ココスポ」の利用意向

⁶ 介入群に割り当てられた回答者及び非介入群で「ココスポ」を認知していると回答した回答者が対象

○「ココスポ」の利用頻度を高めるために掲載すべき情報

介入群及び非介入群で「ココスポ」を認知している回答者に対して、「ココスポ」の利用頻度を高めるために掲載すべき情報に関する調査をした結果、「健康に関する情報」との回答が最も多かった。次いで、「居住する地域行政の情報」との回答が多かった。



第2回調査（単数回答）：(n = 727)⁷

図. 「ココスポ」の利用頻度を高めるために掲載すべき情報

⁷ 介入群に割り当てられた回答者及び非介入群で「ココスポ」を認知していると回答した回答者が対象

4 本事業の取り纏め

4.1 今年度における課題

本事業では、昨年度事業までの課題をふまえ「こコスポ」の機能を改修し、新たな機能を活用したスポーツ関連情報の収集や開示、他スポーツマッチングサイトとの連携を実施している。また、「こコスポ」がスポーツ実施行動に与える影響を把握するための調査分析や「こコスポ」の自走に向けた実証事業も併せて展開した。

本事業において、これまで一部地域で限定的に収集、開示していたスポーツ施設や教室の情報を全国的に収集、開示できる機能としたことにより、多様な情報を発信することができる環境が整備された。

一方で、いくつかの課題も顕在化しており、本章では具体的な課題の内容を取りまとめるとともに次年度以降の対応策について解説を実施する。

○スポーツ関連団体における「こコスポ」の認知度

「こコスポ」の認知度向上にむけ、地方公共団体やスポーツ関連団体に対して、「こコスポ」に関する説明会を本事業において実施したが、参加団体は159団体であった。また、今年度における管理者アカウントの発行数は143アカウントに留まっている。

「こコスポ」がスポーツ関連情報を集約したポータルサイトとしての役割を果たすためには、「こコスポ」の認知度を更に高める必要があり、認知度向上のための取り組みを推進することが肝要である。

○「こコスポ」における掲載情報数

本事業における教室やサークルの情報登録数は、昨年度の事業にて登録された情報数を下回る結果となり、イベントや施設の情報登録数も大幅に増加しない結果となった。新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の影響もあり、全国でイベントの中止や延期が発生していたものの、他のスポーツ関連Webサイトと比較すると情報掲載数が少ない状況であった。「こコスポ」に掲載されているスポーツ関連情報が少ないことによって、Webサイトを利用する情報閲覧者数の減少に繋がることも懸念される。

情報閲覧者が求めている全国のスポーツ関連情報が「こコスポ」に掲載されていない場合、情報閲覧者が「こコスポ」を閲覧する意義を感じず、「こコスポ」の利用率は低下することが予想される。Webアンケートでは、77名の回答者（約10%）が「こコスポ」の内容やコンテンツが「不十分だった」と回答している。

また、「こコスポ」を利用する情報閲覧者数が減少することによって、「こコスポ」がユーザー数の少ないWebサイトであるとスポーツ関連団体が認識し、「こコスポ」へ情報を掲載する意義を感じず、情報掲載を取りやめるといった悪循環が発生する可能性もあることから、掲載情報数の拡充は「こコスポ」の評価に直結にする課題であるため、直近の課題として取り組む必要がある。

○「こコスポ」における掲載情報の偏り

現在、「こコスポ」に掲載されている情報に地域の偏りが生じている。スポーツ施設等の詳細情報については、全国的な施設情報を登録することが可能であるものの、一部地域及び特定の民間団体に関するスポーツ施設の情報のみが掲載されており、様々な地域の利用者が、居住する地域のスポーツ情報を検索するといったニーズに対応できていない。

「こコスポ」を全国の情報閲覧者にとって利便性の高い Web サイトとして運用するためには、できるだけ多くの地域の情報を掲載する必要がある。そのため、現状よりも広い地域の情報を収集できる取り組みが求められる。

○情報閲覧者における「こコスポ」の認知度

「こコスポ」の改修については、情報掲載者が利用する機能の拡張に加えて、情報閲覧者の観点に基づいた機能拡張を実施している。具体的にはスポーツイベントや施設、教室等の情報をタグにより任意の条件で絞り込む機能や SNS 共有機能、クチコミ機能等を今年度の事業にて新たに装備している。一方で今年度事業において、機能改修の効果は限定的であり、ログデータを分析すると、ユーザー数は 17,748 名と昨年度より増加しているものの、「こコスポ」へのアクセス数は限定的である。

また、情報閲覧者における「こコスポ」の認知度を高めるためには、情報閲覧者の属性を考慮する必要がある。Web アンケートでは、「こコスポ」を紹介していない非介入群に対して、「こコスポ」の認知度を調査したところ、約 12% (79 名) の回答者が「こコスポ」を認知していると回答している。そのうち 61 名が実行期に該当する回答者であり、関心期に該当する回答者はわずか 5 名のみが「こコスポ」を認知している結果となった。「こコスポ」が成人の運動実施頻度の向上に寄与するためには、運動未実施者における当該サイトの認知度を改善することも重要である。

○持続可能な Web サイトとしての在り方

本事業では、「こコスポ」の広告枠及び代行入力サービスを無償で希望された団体に提供し、収益化に関する実証事業の展開を行った。

広告枠を利用した団体からは、「こコスポ」がスポーツ庁の運営している信頼性の高い情報サイトであることを評価されている。また、「こコスポ」に広告を掲載することで団体やサービス自体の信頼度を高めることができる点にメリットがあるとの評価もあった。

一方で、アクセスデータ等の提供がないため、広告掲載の効果を図ることができないことや広告枠への掲載内容やデザインの工夫ができないこと等が課題として挙げられた。

「こコスポ」が自走化するための仕組みとして、アクセスデータの提供等、広告効果を利用者が把握できるサービス内容等を検討する必要がある。

また、代行入力サービスについては、サービスに対する需要が一定数あることは把握できた。一方で、所定フォーマットに情報を登録する手間と「こコスポ」に自ら情報を登録する手間が変わらず、代行入力を利用するメリットがないとの意見もあったことから、今後の代行入力サービスの在り方については検討が必要である。

4.2 次年度以降の取組み

本事業の課題に対して、取り組むことが考えられる施策を下記にて示している。

○「こコスポ」の情報掲載数の拡充

スポーツ関連団体等によるスポーツ関連情報の掲載量を向上させるために多様な観点での取組みが必要である。

1点目としては、「こコスポ」の概要等を地方公共団体やスポーツ関連団体向けに発信する説明会を実施することである。今年度の事業においても説明会を実施したことで、一定数の管理者アカウントが発行される結果となった。「こコスポ」を地方公共団体や、地域に所在するスポーツ関連団体へ効果的に周知する説明会を実施することは掲載情報量の増加につながると想定される。一方で本事業の説明会の参加団体数は少数であると考えられ、より多くの団体に参加いただける周知広報活動が次年度の取組みとして必要になる。

2点目は、他のスポーツマッチングサイト等と連携し、他のサイトに掲載されている情報を「こコスポ」へ二次掲載する取組みや、代行入力を継続して実施することである。他のスポーツマッチングサイトに掲載されている情報を「こコスポ」に転用することは、サイト内の掲載情報量が増加し、SEO対策としても有効策であることが考えられる。また、代行入力は、団体側の「こコスポ」への登録作業の負荷が低減し、より多くの情報が「こコスポ」に掲載されることが予想される。今年度の実装時期は下期になったことから効果は限定的であったが、次年度は年度当初から取組みを実施することにより、情報量の増加が期待される。

3点目は、全国の地方公共団体にて開示されている公共スポーツ施設のCSVデータを収集し、「こコスポ」へ一括登録を実施することである。「こコスポ」には、限られた地域の施設情報しか掲載されていない状況となっている。現在、多くの地方公共団体において、公共施設の情報をオープンデータ化し、公開する取組みが進められている。次年度より各地方公共団体が公開しているスポーツ施設のオープンデータを収集し、「こコスポ」に情報を登録することで、全国各地の社会体育施設等の情報量増加が期待される。

4点目は、情報登録者に対する「こコスポ」への情報登録に関するインセンティブを提供することである。「こコスポ」への情報登録を促進するための取組みとして、「こコスポ」利用者への情報発信以外の副次的な効果をもたらす仕組みが必要となる。具体的には、掲載したイベント情報へのアクセスデータの提供や登録した情報を他の情報発信媒体でも利用可能な機能の整備等、多様な観点からの検討を次年度以降実施することが肝要である。

○日常的に運動を実施しない方の「こコスポ」への誘引

「こコスポ」がスポーツ実施率の向上へ寄与するためには、日常的に運動を実施しない方が「こコスポ」を閲覧する機会を増加させる必要がある。具体的には、トピックス欄で提供している情報については、スポーツを実施することが身近でない方を含む多くの利用者の「こコスポ」への誘引といった役割を持っている。このため、スポーツに関する情報だけでなく、Webアンケートにて多くの回答があった「健康に関する情報」や「居住する地域行政の情報」、「医療に関する情報」等のスポーツと親和性の高い情報をトピックス欄に掲載することで、直接的に

スポーツの大会・イベント、施設、教室、サークルを探していない方がトピックス欄を通して「こコスポ」へ流入する導線などを詳細に検討する必要がある。

○情報閲覧者向け機能の拡大

情報閲覧者が継続的な利用意向を保持することが可能な、ユーザビリティを考慮した機能を追加することも重要な観点である。一昨年から新型コロナウイルス感染症等の影響により、安心、安全にスポーツを実施する環境の情報に対するニーズは高まっている。このような動向を鑑み、安心、安全にスポーツを実施するための情報を「こコスポ」へ掲載することも情報閲覧者のニーズを充足する観点として必要になると考えられる。

○「こコスポ」の有用性の検討

今年度の事業も含め、これまでの事業で「こコスポ」の有用性を検証し、関連するデータを回収しているが、次年度以降も引き続き「こコスポ」を活用した実証事業を実施し、客観的なデータの回収を継続する必要がある。利用者アンケートを通じたスポーツ実施行動の分析や、「こコスポ」の閲覧者にとって、「こコスポ」にて閲覧した情報が運動を実施するうえでどの程度有効的なものかを図る検証し、積極的に発信する取り組みが期待される。

○「こコスポ」の強みを生かした収益モデルの確立

本事業においても「こコスポ」の自走化に向けた検討を実施しており、広告配信枠の活用についての実証事業を展開している。広告を掲載する団体にとっては「こコスポ」による広告効果だけでなく、自団体として自発的に「こコスポ」へ広告を掲載していることを発信できるといった点もメリットであることが実証事業の効果検証により把握できた。このような検証結果から、「こコスポ」の広告配信枠を利用している団体の情報をメール配信する等、新たな効果を提供できる仕組みの検証を実施することが重要である。